

第1108回教育委員会

令和4年3月16日
県庁舎教育委員室

1 開 会 午後2時

2 会議録署名委員の指名

3 会期の決定

4 報 告

- (1) 「不登校児童生徒の支援ハンドブック」の発行・活用について
(生涯教育・学習振興課)
- (2) 山形県立米沢養護学校高等部就労コース教育基本計画について
(特別支援教育課)
- (3) 山形県立米沢養護学校西置賜校教育基本計画について
(特別支援教育課)
- (4) 令和4年度山形県公立高等学校入学者選抜の概要について
(高校教育課)
- (5) 庄内中高一貫校(仮称)の校名・校章・校歌の検討について
(高校教育課高校改革推進室)
- (6) 庄内中高一貫校(仮称)の併設型高等学校における入学者選抜の基本的な方針について
(高校教育課高校改革推進室)
- (7) 令和3年度山形県スポーツ賞の授賞について (スポーツ保健課)

5 議 題

- 議第1号 山形県体育館及び山形県武道館の指定管理者の指定について
(スポーツ保健課)
- 議第2号 山形県立高等学校体育施設の開放に関する規則の一部を改正する規則の制定について
(スポーツ保健課)
- 議第3号 山形県立高等学校管理運営規則の一部を改正する規則の制定について
(教職員課)
- 議第4号 令和6年度県立中学校入学者選抜基本方針の決定について
(高校教育課)
- 議第5号 山形県スポーツ推進審議会委員の任命について
(スポーツ保健課)
- 議第6号 教育委員会職員の人事について (教育政策課)
- 議第7号 教職員の人事について (教職員課)

6 閉 会

「不登校児童生徒の支援ハンドブック」の発行・活用について

1 作成の目的

不登校に対する具体的な対応事例や未然防止に向けた取組み等、不登校支援に関する情報を網羅的に集約・編集した指導資料集の活用を通し、教員及び不登校支援者の対応力の向上を図る。

2 検討の経過

- (1) 外部有識者、民間支援団体代表者、教育支援センター職員、SSW（スクール・ソーシャル・ワーカー）等による「不登校の自立支援ネットワーク構築検討会議」を4回開催。
- (2) 県教育センター及び義務教育課、高校教育課、特別支援教育課指導主事等による「不登校児童生徒の支援ハンドブック作業部会」を5回開催。

3 ハンドブックの概要

(1) 詳細版

- ①「県内における不登校の状況・動向」「未然防止に向けた取組み」「学校における組織的な対応」「校種間の連携」「支援団体との連携」「医療機関や福祉部局との連携」「支援事例」等を盛り込み、不登校児童生徒の支援の在り方を総合的に網羅したもの。
- ②SSWや医師など、支援に関わっている多様な立場の方々からも執筆協力いただいた（詳細版 P106 参照）。

(2) 概要版

- ①詳細版のポイントとなる部分を簡潔にまとめるとともに、イラストを入れながらわかりやすくまとめたもの。
- ②教員の手元に置いていただき、個に応じた対応とチーム支援を行う際、活用いただくことを想定。

4 発行部数及び配布先

- (1) 詳細版 1,000部 各学校、教育支援センター、フリースクール等民間施設、市町村教委、県の福祉機関等に配付予定
- (2) 概要版 20,000部 県内の小・中・高・特別支援学校に勤務する全ての教員に配付予定

※詳細版、概要版ともに県HPからダウンロードできるようにする。

5 今後の活用

- (1) ケース会議など具体的な支援の場面や、校内における不登校児童生徒への支援体制づくりにおいて活用するほか、校内研修会等における資料として活用を図る（活用の仕方を例示したちらしを添付して送付）。
- (2) 県教委が主催する教員対象の各種研修会等で資料として用いる。

山形県立米沢養護学校高等部
就 労 コ ー ス
教育基本計画

令和4年3月
山形県教育委員会

目次

1 基本構想

- (1) 就労コース設置の基本方針 …… 1
- (2) 就労コースの特色 …… 1
- (3) 就労コースの概要 …… 2

2 教育課程

- (1) 教育課程編成の方針 …… 3
- (2) 教育内容の特色 …… 4
- (3) 年間指導計画（案） …… 5
- (4) 進路指導計画（案） …… 8

3 入学者選考について

- (1) 基本的な考え方 …… 9
- (2) 志願資格 …… 9

4 施設整備計画

- (1) 整備スケジュール …… 10
- (2) 施設整備の概要 …… 10

1 基本構想

(1) 就労コース設置の基本方針

置賜地区で就労を目指す知的障がいのある生徒は、上山高等養護学校の寄宿舎に入舎するか、遠距離通学を余儀なくされており、地元での就労に向けた学びの場を整備する必要があります。

令和2年8月に策定した「特別支援学校の校舎等整備計画」に基づき、米沢養護学校高等部に就労コースを設置し、変化する社会のニーズに応じた特色ある職業教育を行い、置賜地区における職業教育が一層充実することを目指します。

(2) 就労コースの特色

就労コースは、就労を目指す生徒を対象とし、社会自立や職業自立に必要な力を育てるコースです。その特色として、次の3点を重視しています。

◇ 就労に向けた職業教育の充実

生徒一人一人の教育的ニーズを踏まえ、職業自立に必要な力と社会自立に必要な素養や態度を育むために、調和のとれた教育課程を編成・実施します。

複数の職種を計画的、段階的に経験できるよう教科「職業」の授業時数を確保するとともに、働き続ける体力を増進する取組を行います。

◇ 職業適性を踏まえた進路指導

個々の職業適性を見極め、職業生活に必要な学習内容を組織し、学校生活全体を通じた指導を行います。

生徒の希望に応じた進路の主体的な選択と就労に向けて、保護者や関係諸機関（労働、福祉、地域）との連携を基盤とした進路指導を行います。

◇ 置賜地区の企業等と連携・協力した地元での就労支援

置賜地域の就労支援の拠点として、地域との「つながり」を重視し、企業等との協力体制を構築し、計画的、実践的な実習を行います。

(3) 就労コースの概要

① 開設予定

令和5年4月

② 対象生徒

知的障がいがあり、就労^{*}を目指す教育課程を履修できる者
(入学するには「高等部入学者選考」を受検する必要がある。)

※本資料にある「就労」とは、障害者雇用促進法によるいわゆる障害者雇用枠を活用した就職のことです。

③ 各学年の定員人数

各学年1学級(定員8名)

(令和5年度入学生から順次募集。学年進行での開設)

④ 受け入れ区域

置賜地区

⑤ 設置場所

米沢市太田町4丁目1番102号(米沢養護学校敷地内)

2 教育課程

(1) 教育課程編成の方針

① 基本的な考え方

職業自立に必要な力（知識、技能、態度等）や社会人としての素養や態度を身に付けられるよう、各教科等の学習を組織的に編成します。

「地域で学び、地域で働く」ことを念頭に、実践的な働く力を積み上げられるよう、地域の資源を活用した教育課程を編成します。

② 主な学習内容

| | | 目標、内容等 |
|-----------------|--|---|
| 各教科／各教科等を合わせた指導 | 国語 | 生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する力を育てる。 |
| | 数学 | 数学的な見方・考え方を働かせ、数量や図形などについての概念や性質を理解し、身近な生活で活用する力を育てる。 |
| | 保健体育 | 様々な運動を通し、働き続けられる体力や健康で丈夫な体を育むとともに、保健に関する学習を通し、健康で安全な生活を営む態度と習慣を育てる。 |
| | 情報 | コンピュータの操作の習得を図りながら、問題の解決に向けて情報と情報技術を効果的に活用する力を育てる。 |
| | 職業 | 職業生活に必要な知識、技能、態度等を育てる。 <1学年時> ○食品加工 コーヒードリップバッグの製造等 <2学年時> ○オフィスサービス（文書実務、受託作業） 名刺、文書の作成、印刷、製本、企業からの受託作業 <3学年時> ○クリーンサービス（清掃、クリーニング） 清掃、ワックスがけ、エアコン掃除、雪囲い等の環境整備 給食用台拭きの洗濯、エプロン・Yシャツの洗濯、アイロン掛け等 <学年別>・・・（金曜日の午後限定で、輪番で行う） ○喫茶サービス、総合コースの製品販売等 <学級> ○ビジネスマナー、金銭管理等 ○デュアル実習※ 農業法人での農作業、公民館の清掃等 ※農業や福祉などの職種を経験したり、より実践的な働く力を身に付けたりできるよう、教員とともに校外の企業等に出向き、実習を行う。 |
| | 生活単元学習 | 行事への取組や生活上の課題を解決する取組を通し、自立や社会参加に必要な事柄を総合的に学習する。 |
| | 総合的な探究の時間 | 交流及び共同学習や青年期にふさわしい体験的な学習を通し、人の役に立とうとする態度や、地域の中で主体的に活動する力を育成する。 |
| 特別活動 | 卒業後の社会生活を見据え、挨拶や身だしなみ、場にあったコミュニケーション力を高めながら、よりよい生活づくりを目指す自主的な態度を育てる。 | |
| 自立活動 | 教育活動全般を通し、個々の障がいによる困難を主体的に改善、克服できるよう、具体的な目標を設定し指導を行う。 | |

※道徳科については、学校教育活動全体を通じて行い、道徳性を高めることに努める。

(2) 教育内容の特色

① 就労を目指す教育課程

職業自立に必要な力(知識や技能、態度等)を身に付けられるよう、各教科等の学習を組織的に編成します。

② 就労コース週時程(案)

【米沢養護学校就労コース(1~3年)】

| 校時 | 時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | | | | | | | | |
|----|-------------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 8:45 | 登校 | | | | | | | | | | | | |
| | 8:45~ 9:05 | 着替え、清掃、SHR | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 9:05~ 9:55 | LHR | 国 語 | 数 学 | 情 報 | 国 語 | 数 学 | 情 報 | 数 学 | 情 報 | 国 語 | 数 学 | 情 報 | 国 語 |
| 2 | 10:00~10:50 | 職業(年) | 体力づくり | | | | | | | | | | | |
| 3 | 10:50~11:40 | 生活単元 | 職業 | | 職業 | | | 職業 | | | 職業 | | | |
| 4 | 11:40~12:30 | 学習 | | | | | | | | | | | | |
| | 12:30~13:10 | 給食・昼休み | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 13:10~14:00 | 生活単元 | 生活単元 | | 情 報 | 国 語 | 数 学 | 情 報 | 国 語 | 数 学 | 職業* | | | |
| 6 | 14:05~14:55 | 学習 | 学習 | | 保健体育 | | | 保健体育 | | | | | | |
| | 15:00~15:10 | 着替え、SHR | | | | | | | | | | | | |
| | 15:10 | 下校 | | | | | | | | | | | | |

※定期的に、地域の方を招いて、喫茶サービス、製品(総合コース製作)販売を行う。

【教育内容の特徴】

| 情報 | | ・パソコンやタブレット操作の習得と情報を活用する力を養う。 |
|----|-------------|--|
| 職業 | 食品加工 | ・現在のコーヒードリップバッグ製造を中心に取り組む。 |
| | オフィスサービス | ・校外からの委託により文書作成や印刷、清掃や洗濯などを行う。今後、置賜地区の企業等との連携について探る。 |
| | クリーンサービス | |
| | 喫茶サービス | ・金曜日の午後限定で、喫茶の他、総合コースの製品販売も行う。 |
| | 産業現場等における実習 | ・年に2回前期実習と後期実習(1年は後期のみ)を行う。 ・将来、就労を希望する実習先に依頼して行う実習 ・就労に結び付くことを考えながら取り組む。 |
| | デュアル実習 | ・幅広い職種の仕事を経験し、自分がどのような仕事に向いているのかマッチングする仕事や適性を見つけ、将来の職業選択に生かすことをめあてにした実習。 ・農作業や清掃など、校外で実践的に働く力を育成する。 |

(3) 年間指導計画 (案)

高等部就労コース (1学年) 年間指導計画 (案)

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
|------------------------|---|--------------------|--|---------------------------|--|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 学校行事 | 入学式 始業式 身体測定 避難訓練 | 創立記念式 避難訓練 | 1学期終業式 避難訓練 | 2学期始業式 | 2学期終業式 | よねようまつり 給食感謝祭 | 2学期終業式 | 3学期始業式 避難訓練 | 3 | 修了式 卒業式 | | |
| 学部行事 | 1年生を迎える会 | | | 宿泊学習(2年) | 修学旅行(3年) | | | | | | | 3年生を送る会 |
| 現場実習 デュアル実習 | デュアル | デュアル | デュアル | デュアル | デュアル | デュアル | デュアル | デュアル | デュアル | デュアル | デュアル | デュアル |
| 食品加工 (火～金) 3・4校時 | (自家焙煎コーヒー製造・販売) 豆選別、計量、焙煎、豆抜き、ドリップバッグ封入、包装、納品準備 | | | | | | | | | | | |
| 職業 | オリエンテーション 自己理解 | 自己理解・他者理解 人間関係 | 金銭管理・消費生活 | いろいろな仕事 | スケジュール管理 | ビジネスマナー1 | ビジネスマナー2 | | | | | |
| 教科別の指導 / 各教科等を含ませた指導 | ※金曜5・6校時は、各学年輪番で喫茶、製品販売を担当する | | | | | | | | | | | |
| 国語 | 自分のことを伝えよう →自己紹介 | 丁寧な言葉(敬語)を知ろう | いろいろなことを書いてみよう ①手紙を書こう→身近な人に手紙を書こう ②日記を書こう | いろいろな言葉を覚えよう 覚えよう→ことわざ | いろいろな言葉を覚えよう 覚えよう→ことわざ ※通年…漢字の読み書き、辞書の使い方、メモの取り方、言葉遣い、ローマ字 | いろいろな文章を読もう | いろいろな文章を読もう | いろいろな文章を読もう | いろいろな文章を読もう | いろいろな文章を読もう | いろいろな文章を読もう | いろいろな文章を読もう |
| 数学 | 数の学習 | カレンダーの見方を学ぼう | 時間について知ろう | 温度の読み方を知ろう | 温度の読み方を知ろう | 長さを知ろう | 長さを知ろう | 長さを知ろう | 長さを知ろう | 長さを知ろう | 長さを知ろう | 長さを知ろう |
| 保健体育 | 体作り運動 | 陸上競技 | 心と身体学習 | 球技 | 球技 | 器械運動 | 器械運動 | 器械運動 | 器械運動 | 器械運動 | 器械運動 | 器械運動 |
| 情報 | コンピューターの基本的な操作を身に付けよう | 〇〇について調べよう | 身近な問題を解決しよう | 情報社会のきまりを知ろう | 情報社会のきまりを知ろう | SNS等の正しい使い方を知ろう | SNS等の正しい使い方を知ろう | SNS等の正しい使い方を知ろう | SNS等の正しい使い方を知ろう | SNS等の正しい使い方を知ろう | SNS等の正しい使い方を知ろう | SNS等の正しい使い方を知ろう |
| 生活単元学習 | 米羹の生活をスタートしよう | 運動会をしよう | 進路について考えよう1 | 進路について考えよう2 | 進路について考えよう2 | 米羹製品をPRしよう(よねようまつり) 朝ご飯を作ろう | 米羹製品をPRしよう(よねようまつり) 朝ご飯を作ろう | 米羹製品をPRしよう(よねようまつり) 朝ご飯を作ろう | 米羹製品をPRしよう(よねようまつり) 朝ご飯を作ろう | 米羹製品をPRしよう(よねようまつり) 朝ご飯を作ろう | 米羹製品をPRしよう(よねようまつり) 朝ご飯を作ろう | 米羹製品をPRしよう(よねようまつり) 朝ご飯を作ろう |
| 道徳 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 |
| 特別活動 | ホームルーム(学級ごとの計画による) | ホームルーム(学級ごとの計画による) | ホームルーム(学級ごとの計画による) | ホームルーム(学級ごとの計画による) | ホームルーム(学級ごとの計画による) | ホームルーム(学級ごとの計画による) | ホームルーム(学級ごとの計画による) | ホームルーム(学級ごとの計画による) | ホームルーム(学級ごとの計画による) | ホームルーム(学級ごとの計画による) | ホームルーム(学級ごとの計画による) | ホームルーム(学級ごとの計画による) |
| 自立活動 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 | 教育活動全体 |
| 総合的な探究の時間 | 年間6時間設定 | 年間6時間設定 | 年間6時間設定 | 年間6時間設定 | 年間6時間設定 | 年間6時間設定 | 年間6時間設定 | 年間6時間設定 | 年間6時間設定 | 年間6時間設定 | 年間6時間設定 | 年間6時間設定 |

高等部就労コース（2学年）年間指導計画（案）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
|--------------------|--|---------------|---|-----------------------------------|-----------------------------------|--|--------------|------------------|---------|----------------|-------------|--------------------------|
| 学校行事 | 入学式 始業式 身体測定 避難訓練 | | 創立記念式 避難訓練 | 1学期終業式 | 2学期始業式 | | 避難訓練 | よねようまつり 給食感謝祭 | 2学期終業式 | 3学期始業式 避難訓練 | | 修了式 卒業式 |
| 学部行事 | 1年生を迎える会 | | | | | 宿泊学習(2年) | 修学旅行(3年) | | | | | 3年生を送る会 |
| 現場実習 デュアル実習 | デュアル | デュアル | 現場実習 | デュアル | デュアル | 現場実習 | デュアル | 現場実習 | デュアル | 現場実習 | 現場実習 | 現場実習 |
| 職業 | オフィスサービス (火～金) 3・4校時 (オフィス)「よねようコーヒー」チラシ、注文書作成、顧客管理、注文・納品業務、名刺作成、文書入力、印刷、製本 (サービス)近隣企業からの受託作業(部品組み立て、シール貼り) | | | | | | | | | | | |
| 月2校時 | オリエンテーション ビジネスマナー3 | | | | | | | | | | | |
| | 制度の理解と利用1 | | | | | | | | | | | |
| | 制度の理解と利用2 | | | | | | | | | | | |
| | 金銭管理・消費生活2 | | | | | | | | | | | |
| | ビジネスマナー4 | | | | | | | | | | | |
| | ビジネスマナー5 | | | | | | | | | | | |
| | 自分の進路 | | | | | | | | | | | |
| 教科別の指導／各教科等を合わせた指導 | ※金曜5・6校時は、各学年輪番で喫茶、製品販売を担当する | | | | | | | | | | | |
| 国語 | 自己紹介をしよう | 電話を掛けよう | 手紙やはがきを書こう ①実習先の方へのお礼状 ②暑中見舞いのほかき | いろいろな言葉や言葉遣い えよう一四字熟語、 慣用句一 | いろいろな言葉や言葉遣い えよう一四字熟語、 慣用句一 | いろいろな文章を読もう① ※通年…漢字の読み書き、辞書の使い方、メモの取り方、言葉遣い、ローマ字 | いろいろな文章を読もう② | 俳句を作ろう | 年賀状を書こう | 書き初めをしよう | いろいろな文章を読もう | 1年間のまとめをしよう一 発表会をしよう一 |
| 数学 | 均等に分けよう | 時間を調べて予定を立てよう | 距離と時間を調べよう | ※通年…四則計算、電卓の使い方、暦・カレンダー、九九の暗算 | お金の計算をしよう 一買い物しよう一 | いろいろな図形を見つけよう | 重さを測ろう | | | | | |
| 保健体育 | 体作り運動 | 陸上競技 | 心と身体の学習 | 球技 | 器械運動 | | | | | | | |
| 情報 | 日本語ワープロ検定について知ろう | バザーの案内を作ろう | 身近な問題を解決しよう | 情報モラルを身に着けよう | 表計算ソフトを活用しよう | 製品販売売り上げアップを目指そう | | | | | | |
| 生活単元学習 | 学年開きをしよう 新入生を迎える会をしよう 進路について考えよう1 | 運動会をしよう | 進路について考えよう2 宿泊学習をしよう | 進路について考えよう3 | 米糺製品をPRしよう お弁当を作ろう | 私たちの代表を選ぼう(選挙) 身だしなみを整えよう 卒業生を送ろう 1年間のまとめをしよう | | | | | | |
| 道徳 | 教育活動全体 | | | | | | | | | | | |
| 特別活動 | ホームルーム(学級ごとの計画による) | | | | | | | | | | | |
| 自立活動 | 教育活動全体 | | | | | | | | | | | |
| 総合的な探究の時間 | 年間6時間設定 | | | | | | | | | | | |

高等部就労コース（3学年）年間指導計画（案）

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
|--------------------|---|--|--|-------------------------|-------------------------|----------|----------|------------------|--------|----------------|------|---------|
| 学校行事 | 入学式 始業式 身体測定 避難訓練 | | 創立記念式 避難訓練 | 1学期終業式 | 2学期始業式 | | 避難訓練 | よねようまつり 給食感謝祭 | 2学期終業式 | 3学期始業式 避難訓練 | | 修了式 卒業式 |
| 学部行事 | 1年生を迎える会 | | | | | 宿泊学習（2年） | 修学旅行（3年） | | | | | 3年生を送る会 |
| | 現場実習 デュアル実習 | デュアル | 現場実習 | 現場実習 | 現場実習 | 現場実習 | 現場実習 | 現場実習 | 現場実習 | 現場実習 | 現場実習 | 現場実習 |
| 職業 | クリーンサービス （火～金） 3・4校時 | （クリーン）校舎内外の清掃、除雪 （クリーニング）おしほりたみ、Yシャツ等の洗濯、アイロン掛け | | | | | | | | | | |
| 月2校時 | オリエンテーション ビジネスマナー6 | ビジネスマナー7 | ビジネスマナー8 | ビジネスマナー9 | ビジネスマナー10 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 教科別の指導／各教科等を合わせた指導 | | | | | | | | | | | | |
| 国語 | 自己紹介をしよう 電話を掛けよう | 手紙やはがきを書こう ①実習先へのお礼状 ②暑中見舞いのはがき | いろいろな文章を読もう ※通年…漢字の読み書き、辞書の使い方、メモの取り方、言葉遣い、ローマ字 | 俳句を作ろう | | | | | | | | |
| 数学 | 時間を意識して生活しよう | 生活に必要なお金を計算してみよう ーお金の管理ー | ※通年…四則計算、電卓の使い方、暦・カレンダー、九九の暗算 | 広さを測ろう | | | | | | | | |
| 保健体育 | 体作り運動 | 陸上競技 | 球技 | 心と身体の学習 | 器械運動 | | | | | | | |
| 情報 | 私たちの学校を紹介しよう（Webページの作成） | プログラムを作ってみよう | データベース | 情報と生活 | データベース | | | | | | | |
| 生活単元学習 | 学年開きをしよう 新入生を迎える会をしよう 進路について考えよう① | 進路について考えよう② 運動会をしよう | 進路について考えよう③ 修学旅行に行こう | 進路について考えよう④ 修学旅行に行こう | 進路について考えよう⑤ 修学旅行に行こう | | | | | | | |
| 道徳 | 教育活動全体 | | | | | | | | | | | |
| 特別活動 | ホームルーム（学級ごとの計画による） | | | | | | | | | | | |
| 自立活動 | 教育活動全体 | | | | | | | | | | | |
| 総合的な探究の時間 | 年間6時間設定 | | | | | | | | | | | |

(4) 進路指導計画 (案)

| 月 | 1 学年 | 2 学年 | 3 学年 | 就労支援機関 生活支援機関 |
|----|--|-----------------------------------|---|--|
| 4 | 個別面談 実習、進路について | | | |
| 5 | | デュアル実習【前期】2週間 | | |
| 6 | | 現場実習【前期】に向けて契約・打合せ 現場実習【前期】説明会 | | |
| 7 | デュアル実習【前期】2週間 | 現場実習【前期】2週間 | 求職登録 | 職業安定所(ハローワーク) 山形障害者職業センター ①求人登録(3年生) ②職業相談・情報共有化 ③IQ照会→重度判定 |
| 8 | 企業等で実際の仕事を幅広く経験し、職業適性を把握したり、実践的な働く力を身に付けたりする。併せて、実際の社会的な伸張を図る。 (デュアル実習先に就労することはない。) | 夏休み 企業等見学、必要に応じて個人実習 | | |
| 9 | デュアル実習【前期】4週間 | | 実習説明会 | 市町福祉課 〈グループホーム利用希望の場合〉 ①福祉課による聞き取り 〈本人・保護者の聞き取り〉 ②障害支援区分の判定審査会 |
| 10 | 現場実習【後期】に向けて契約・打合せ 現場実習【後期】説明会 | | 現場実習【後期】2週間 | |
| 11 | 現場実習【後期】2週間 | | 適性を踏まえた進路選択、卒業後の進路先への円滑な適応 就業・生活支援センター登録 | |
| 12 | 学校の学習で得た知識や技能を産業現場等で実践することでよりよい定着を図る。また、適性を踏まえた進路選択に役立てる。 (就労したい企業等で行う実習) | | 市町福祉課からの聞き取り(支援区分など) | 担当者会議関係機関 ・企業 ・ハローワーク ・置賜障害者就業・生活支援センター ・本人・保護者・担任 ※グループホーム利用の時 ・グループホーム ・相談支援事業所 |
| 1 | 個別面談 (進路面談) | | 重度判定 山形障害者職業センター | |
| 2 | | | 必要に応じて、個別実習、ケース会議 面接、選考試験 | |
| 3 | 個別面談 (進路面談) 次年度現場実習先希望確認 | | 個別の移行支援計画作成 保護者の方の点検 | (福祉サービス利用の場合) ①保護者サービス利用申請(福祉課) ②サービス等利用計画の作成(相談支援事業所) ③市町村の決定 ④受給者証の発行 ⑤就労する事業所との契約(保護者) |
| | 年度末休業 企業等見学、必要に応じて個人実習 | | 卒業 就労 | 就労継続支援 関係機関連携支援開始 |

3 入学者選考について

(1) 基本的な考え方

県教育委員会で作成する「令和5年度 山形県立特別支援学校高等部及び高等部のみを置く特別支援学校入学者選考実施要項」に定める基本方針に基づいて「入学者選考」を実施します。

志願にあたっては、米沢養護学校の「進路等教育相談※」を受けるものとしています。

※進路等教育相談は、各特別支援学校において、入学希望者が当該特別支援学校の対象となるか否かについて、本人の障がいの種類と程度及びその状態、必要な支援の内容、その他の事情等を勘案して総合的に判断するために行うもの。

(2) 志願資格

次のア～ウを満たすこと（詳細は募集要項に明示）

- ア 特別支援学校の中学部、中学校を卒業した者又はこれと同等の資格を有する者
- イ 知的発達遅滞があり、就労を目指す教育課程を履修できる者
- ウ 原則として、置賜地域に居住する者

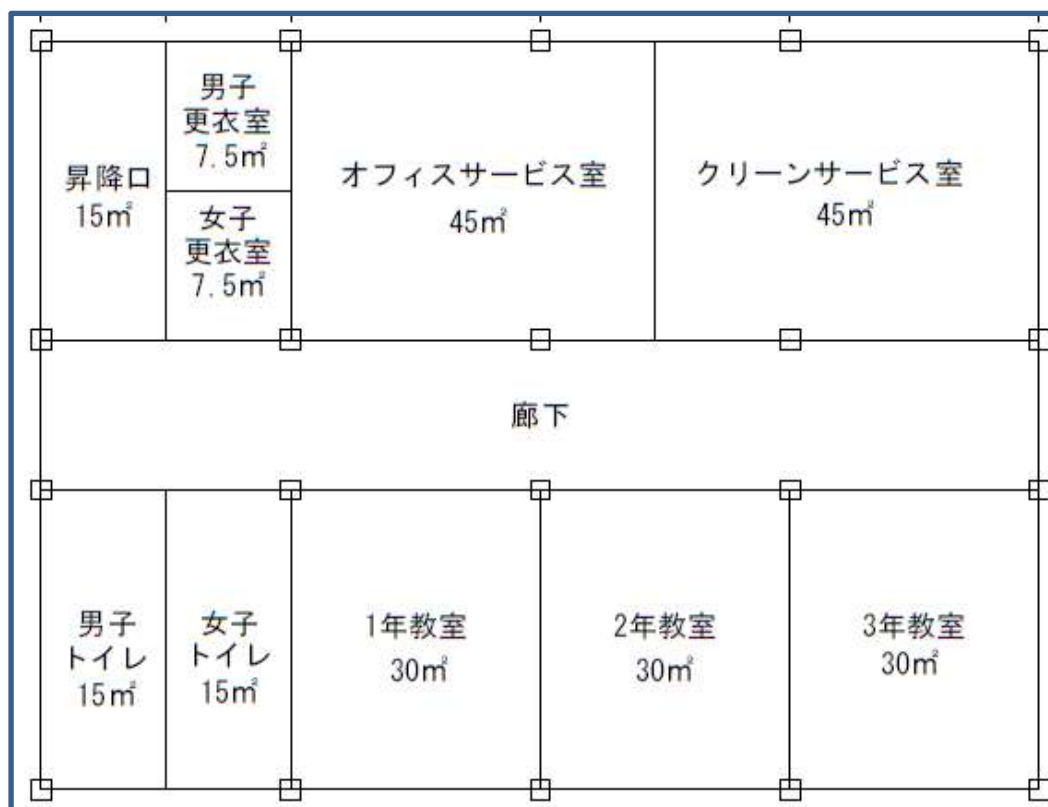
4 施設整備計画

(1) 整備スケジュール

| | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|-------------|------------|------------|-------|---------|
| 高等部就労コースの設置 | 校舎等整備計画の策定 | 基本・実施設計 | 新築工事 | |
| | | 就労コース準備委員会 | | 就労コース開設 |
| | | 作業部会A | 作業部会B | |

(2) 施設整備の概要

<米沢養護学校就労コース 教室配置イメージ>



◇◇ 資 料 ◇◇

目 次

- 1 米沢養護学校高等部就労コース設置準備委員会設置要項 . . . 12
- 2 検討の経過 . . . 15
- 3 置賜地区への高等部就労コースの設置の背景 . . . 18
特別支援学校の校舎等整備計画（令和2年8月）
（米沢養護学校高等部就労コース部分の抜粋）

米沢養護学校高等部就労コース設置準備委員会設置要項

1 目的

「特別支援学校の校舎等整備計画」の策定を踏まえ、米沢養護学校の高等部就労コースの設置に向けた諸準備を円滑に進めるため、就労コース設置準備委員会を設置する。

準備委員会では、高等部就労コース設置に係る「教育基本計画」(案)をつくる。

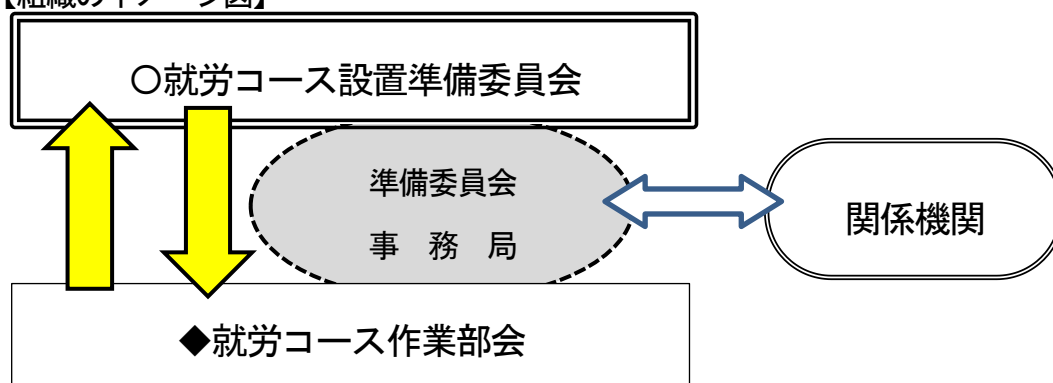
2 内容

- ・高等部就労コースの基本構想について
- ・教育計画及び教育環境等に関すること
- ・高等部就労コース設置に関わる諸課題への対応について
- ・その他、関係機関との連絡・調整に関すること

3 組織と構成員

- (1) 「就労コース設置準備委員会」は、置賜地区中学校長会、米沢養護学校、ハローワーク米沢、サポートセンターおきたま、置賜教育事務所、教育政策課学校施設、特別支援教育課等の代表者で組織し、必要に応じて関係者の出席を求める。委員長には、教育次長があたる。
- (3) 準備委員会の下に「就労コース作業部会」を設け、米沢養護学校の教職員と特別支援教育課の担当者、教育政策課の施設担当者等で構成する。作業部会では、施設設備や教育計画等について話し合い、「教育基本計画」(案)に係る作業を進める。
- (4) 特別支援教育課に「準備委員会事務局」を置き、準備委員会や作業部会の運営及び、必要な庶務及び事務処理等を行う。

【組織のイメージ図】



4 会議の開催について

- ・教育次長が、準備委員会を招集するとともに、協議の座長を務める。
- ・就労コース設置準備委員会と、就労コース作業部会は、米沢養護学校で開催する。
- ・米沢養護学校及び行政機関以外の旅費は、配当替えする。

令和2年度 就労コース設置準備委員会 委員名簿

| 所 属 | 職名 | 氏名 |
|--------------|-------------|--------|
| 山形県中学校長会 | 副会長 | 安藤 淳 |
| 県立米沢養護学校 | 校長 | 飯野 明 |
| ハローワーク米沢 | 統括職業指導官 | 沢 和浩 |
| サポートセンターおきたま | 就業・生活支援ワーカー | 宇津木 勲 |
| 教育庁 | 教育次長 | 江川 久美子 |
| 置賜教育事務所 | 副所長(兼)指導課長 | 紺野 健 |
| 教育政策課 | 施設整備主幹 | 吉川 隆 |
| 特別支援教育課 | 課長 | 三浦 祐一 |

令和2年度 就労コース設置準備委員会 事務局構成

| 所 属 | 職名 | 氏名 |
|---------|--------|-------|
| 教育政策課 | 課長補佐 | 土屋 孝行 |
| 教育政策課 | 施設担当主査 | 村川 康郎 |
| 特別支援教育課 | 課長補佐 | 戸屋 学 |
| 特別支援教育課 | 企画専門員 | 古原 常能 |
| 特別支援教育課 | 指導主事 | 梅津 和敏 |

令和2年度 就労コース設置準備委員会 作業部会員

| 所 属 | 職名 | 氏名 |
|---------|--------------|--------|
| 米沢養護学校 | 教頭 | 大内 慎之助 |
| 米沢養護学校 | 事務部次長 | 須藤 圭子 |
| 米沢養護学校 | 教務主任 | 石井 貴也 |
| 米沢養護学校 | 高等部主任 | 高橋 直子 |
| 米沢養護学校 | 進路指導主事 | 遠藤 咲子 |
| 米沢養護学校 | 就労支援コーディネーター | 宮田 哲 |
| 教育政策課 | 施設担当主査 | 村川 康郎 |
| 特別支援教育課 | 企画専門員 | 古原 常能 |
| 特別支援教育課 | 指導主事 | 梅津 和敏 |

令和3年度 就労コース設置準備委員会 委員名簿

| 所 属 | 職名 | 氏名 |
|--------------|-------------|-------|
| 山形県中学校長会 | 副会長 | 山口 義宏 |
| 県立米沢養護学校 | 校長 | 飯野 明 |
| ハローワーク米沢 | 統括職業指導官 | 三浦 寛 |
| サポートセンターおきたま | 就業・生活支援ワーカー | 宇津木 勲 |
| 教育庁 | 教育次長 | 那須 隆秀 |
| 置賜教育事務所 | 副所長(兼)指導課長 | 紺野 健 |
| 教育政策課 | 施設整備主幹 | 村上 裕樹 |
| 特別支援教育課 | 課長 | 庄司美千代 |

令和3年度 就労コース設置準備委員会 事務局構成

| 所 属 | 職名 | 氏名 |
|---------|--------|-------|
| 教育政策課 | 課長補佐 | 長谷川洋行 |
| 教育政策課 | 施設担当主査 | 村川 康郎 |
| 特別支援教育課 | 課長補佐 | 矢野 裕之 |
| 特別支援教育課 | 企画専門員 | 坂井佐和子 |
| 特別支援教育課 | 指導主事 | 梅津 和敏 |
| 特別支援教育課 | 主査 | 荒井 久美 |

令和3年度 就労コース設置準備委員会 作業部会員

| 所 属 | 職名 | 氏名 |
|---------|-------------------|--------|
| 米沢養護学校 | 教頭 | 大内 慎之助 |
| 米沢養護学校 | 事務部次長 | 須藤 圭子 |
| 米沢養護学校 | 教務主任 | 石井 貴也 |
| 米沢養護学校 | 高等部主任 | 高橋 直子 |
| 米沢養護学校 | 進路指導主事 | 遠藤 咲子 |
| 米沢養護学校 | 就労支援コーディネーター | 宮田 哲 |
| 米沢養護学校 | 高等部特別支援教育コーディネーター | 栗田 朋寛 |
| 教育政策課 | 施設担当主査 | 村川 康郎 |
| 特別支援教育課 | 企画専門員 | 坂井佐和子 |
| 特別支援教育課 | 指導主事 | 梅津 和敏 |
| 特別支援教育課 | 主査 | 荒井 久美 |

2 検討の経過

(1) 「米沢養護学校高等部就労コース」作業部会の経過について

「特別支援学校の校舎等整備計画」の策定と第1回高等部就労コース準備委員会を受け、令和5年4月の高等部就労コース開設を目指し、4回の作業部会を開催してきた。

作業部会の経過は、以下の通り。

◇ 第1回就労コース作業部会

令和2年9月3日(木) 15:30～16:30

【内容】

- ・第1回米沢養護学校高等部就労コース準備委員会について説明
- ・高等部就労コースの基本構想について説明
- ・作業部会の進め方と教育基本計画(案)の作成について確認

◇ 第2回就労コース作業部会

令和2年10月15日(火) 16:00～17:00

【内容】

- ・週時程について学校からの説明と質疑応答
- ・各教科等の編成について学校からの説明と質疑応答
- ・校舎配置について学校からの説明と質疑応答

◇ 第3回就労コース作業部会

令和2年11月30日(月) 15:45～16:45

【内容】

- ・就労コースの重点と特徴(案)について協議
- ・就労コースの教育課程(案)について協議
- ・就労コース整備図(案)について協議

◇ 第4回就労コース作業部会

令和3年5月13日(木) 16:00～17:00

【内容】

- ・年間指導計画(案)について学校からの説明と質疑応答
- ・就労コースの教育課程(週時程)の修正について学校からの説明
- ・デュアル実習について情報共有

(2)「米沢養護学校高等部就労コース」準備委員会の経過について

令和2年8月「特別支援学校の校舎等整備計画」の策定を受け、令和5年4月の高等部就労コース開設を目指し、5回の準備委員会を開催してきた。

準備委員会の経過は、以下の通り。

◇ 第1回米沢養護学校高等部就労コース設置準備委員会

令和2年8月26日(水) 10:00~11:00

【内容】

- ・就労コース設置準備委員会設置要項について説明と質疑応答
- ・特別支援学校の校舎等整備計画について説明と質疑応答
- ・高等部就労コースの基本構想(案)について協議
- ・就労コース設置準備スケジュール(案)について確認

◇ 第2回米沢養護学校高等部就労コース設置準備委員会

令和2年12月21日(月) 11:00~12:00

【内容】

- ・作業部会の経過について報告
- ・就労コースの重点と特徴(案)について協議
- ・就労コースの教育課程(案)について協議
- ・就労コース整備図(案)について協議

◇ 第3回米沢養護学校高等部就労コース設置準備委員会

令和3年6月14日(月) 11:00~12:00

【内容】

- ・教育基本計画(素案)について説明
- ・就労コース年間指導計画(案)について協議
- ・就労コース設置準備スケジュール(案)について協議

◇ 第4回米沢養護学校高等部就労コース設置準備委員会

令和3年7月20日(火) 10:30~11:30

【 内 容 】

- ・県立特別支援学校入学者選考の流れについて説明
- ・令和5年度米沢養護学校就労コース開設に伴う受け入れ区域について説明
- ・就労コースの取組(案)について協議
- ・令和5年度 就労コース進路指導計画(案)について協議

◇ 第5回米沢養護学校高等部就労コース設置準備委員会

令和3年10月25日(月) 14:30~15:30

【 内 容 】(予定)

- ・教育基本計画(案)について協議
- ・就労コース施設・設備の概要等について説明
- ・就労コース設置に係る諸課題について

3 置賜地区への高等部就労コースの設置の背景

「特別支援学校の校舎等整備計画（令和2年8月）」

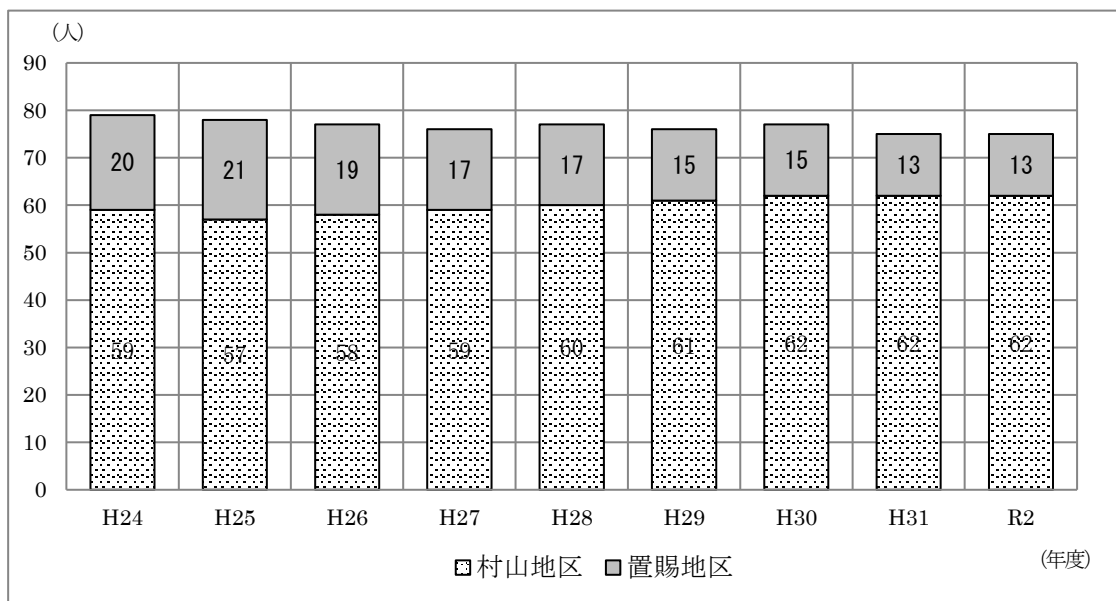
（米沢養護学校高等部就労コース部分の抜粋）

（1） 遠距離通学の負担

平成25年度に策定した再編・整備計画では、知的障がい特別支援学校高等部の就労を希望する生徒が増加したことを踏まえ、県内4地区への就労コースを検討・設置することとしました。高等養護学校がない最上地区では、平成29年度に新庄養護学校の高等部就労コースを開設し、地域での就労を支援する学びの場が整備されました。

一方で、置賜地区において就労を目指す生徒は、上山高等養護学校が受け入れ区域となります（図3）。それで、自宅から離れて寄宿舎に入舎するか、遠距離通学を余儀なくされている状況があり、地元での就労に向けた学びの場を設置する必要があります。

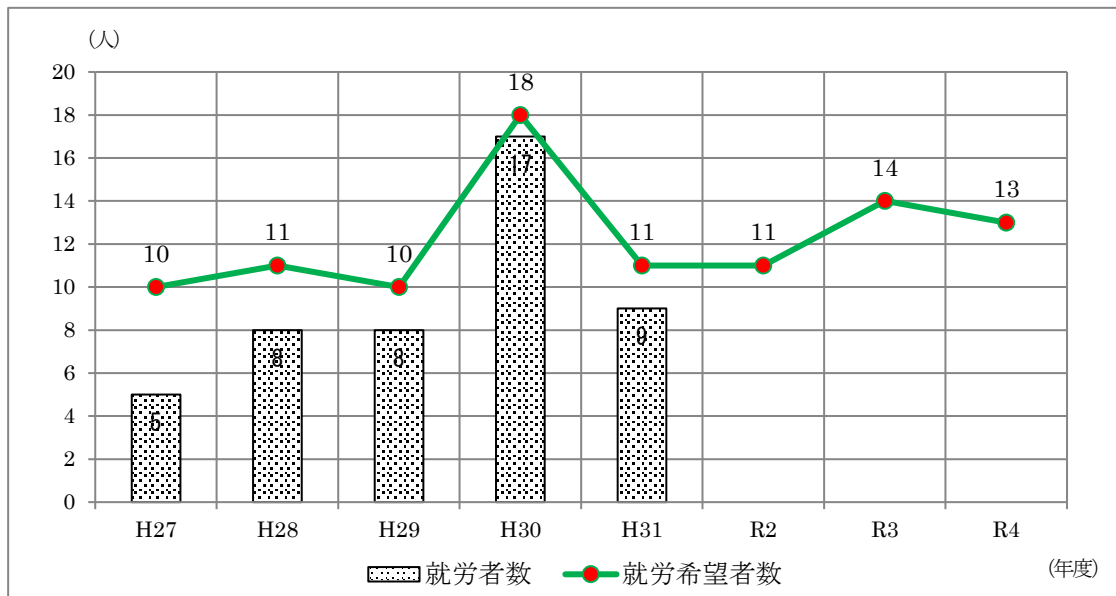
図3 上山高等養護学校の地区別在籍者数（1～3年生の合計）



（2） 就労希望者の増加への対応

置賜地区で就労を希望する生徒は、毎年10人以上おり、米沢養護学校や西置賜校にも在籍しています。高等部普通科には、実態に幅のある生徒が学んでいるため、就労を目指す生徒に対する職業教育が十分とは言えない状況があります（図4）。置賜地区においても、一人でも多くの生徒の就労希望を実現させるため、実習や就労に向けた支援が充実する高等部就労コースの早急な設置が求められています。

図4 就労希望者数と就労者数の推移（米沢養護学校・西置賜校・上山高等養護学校に在籍する3年生）



平成30年4月に改正された「障害者雇用促進法」により、企業等における障がい者の法定雇用率が2.2%となりました。令和3年3月1日から2.3%へ引き上げられ、企業の受け入れが期待される中、置賜地区で就労を希望する生徒は増加すると予想されます。

(3) 就労に向けた学びの場の設置場所

高等部就労コースを設置する場所は、米沢養護学校の高等部と連携した職業教育ができることや、実習に協力する企業が多いことが望まれます。現在の米沢養護学校は、在籍者数が多く空き教室を確保できませんが、高等部と連携できる場所に高等部就労コースを設置することが重要です。

山形県立米沢養護学校
西置賜校
教育基本計画

令和4年3月
山形県教育委員会

目次

I 基本構想

- 1 分校整備の基本方針 . . . 1
- 2 新しい分校の教育理念 . . . 1
- 3 西置賜校の概要 . . . 2

II 西置賜校経営概要（案）

- 1 学校教育目標 . . . 3
- 2 生徒像 . . . 3
- 3 確立すべき学校像 . . . 3
- 4 信頼される教職員像 . . . 3
- 5 学校経営の重点 . . . 3
- 6 学部教育目標 . . . 4
- 7 学部経営の重点 . . . 4
- 8 運営機構図 . . . 6

III 教育課程（案）

- 1 教育課程の編成について . . . 7
- 2 年間計画 . . . 7
- 3 週時程 . . . 8
- 4 年間指導計画 . . . 10
- 5 交流に係る基本方針 . . . 14

IV 施設整備計画

- 1 整備スケジュール . . . 15
- 2 施設概要 . . . 15
- 3 外観イメージと配置計画図 . . . 16

I 基本構想

1 分校整備の基本方針

平成29年度、分校整備に係る緊急対応として、米沢養護学校長井校に中学部を、長井工業高等学校内に西置賜校を設置しました。その後、長井校では在籍者数が増加し、令和5年4月には教室不足が見込まれます。西置賜校においても、在籍者数の増加により狭隘化が進んでいます。このことを踏まえ、令和2年8月に策定された「特別支援学校の校舎等整備計画」に基づき、西置賜地域に中学部と高等部を併置する米沢養護学校の新しい分校を整備し、教育環境の改善を図る必要があります。

長井校小学部は、開設時から豊田小学校との交流及び共同学習が積極的に進められており、子ども同士も教職員間においても大変良い関係が構築されています。中学部が新しい分校へ移れば、各学年に十分な広さの教室を確保することができるため、今後も豊田小学校内に長井校小学部を置くこととします。

2 新しい分校の教育理念

令和5年4月の開校を目指し、中学部と高等部を併置する分校を整備します。

◇ 自分から自分でする人間を育てる学校

- ・生徒を真ん中に置き、生徒に必要な資質・能力を協働で育成
- ・見通しをもって生活できる日課と帯状の時間割
- ・身体を動かす習慣と体力づくりのため、毎朝の運動を確保

◇ 学びの連続性を重視する学校

- ・中学部と高等部が連携する、作業学習を中心とした6年間の一貫した教育
- ・重複障がい学級を設置し、障がいの多様化に応じた指導・支援を充実

◇ 安全で安心できる学校

- ・車椅子の生徒が移動しやすい、バリアフリーで平屋の校舎
- ・登下校時の送迎支援を考慮した、広く機能性の高い駐車場

◇ 地域に開きインクルーシブ教育システムを構築する学校

- ・長井南中学校との計画的な学校間交流、合同の行事など
- ・分校周辺地域との交流活動、校外バザーなど
- ・西置賜地域における特別支援教育のセンター的機能の充実

3 西置賜校の概要

(1) 開校予定

令和5年4月

(2) 設置学部

中学部

高等部

(3) 設置場所

長井市立長井南中学校の校地の一部を活用

(4) 対象生徒

- ・知的発達の遅れがあり、意思疎通が困難で日常生活を営むのに頻繁に援助を必要とする程度の者又はその程度に達しない者のうち、社会生活への適応が著しく困難な者（学校教育法施行令第22条の3に該当する生徒）
- ・高等部については、高等部の教育を受けるに足る資質と能力を有する者及び学校生活に適応できる程度の者

※高等部に入学するには「高等部入学者選考」を受ける必要があります。

(5) 通学区域と受け入れ区域

中学部の通学区域・・・・・・・・長井市、小国町、白鷹町、飯豊町

高等部の受け入れ区域・・・・・・・・長井市、小国町、白鷹町、飯豊町

Ⅱ 西置賜校経営概要（案）

1 学校教育目標

『自分から自分でする人間を育てる』

2 生徒像

げんきな人・なかよくする人・すすんでする人

3 確立すべき学校像

- (1) 安全で安心できる学校
- (2) 生徒中心の学校
- (3) 生き生きした楽しい学校
- (4) チームとしての学校

4 信頼される教職員像

- (1) 専門性を高め、創意工夫して職務にあたる教職員
- (2) 向上心を持ち、使命・責任を果たす教職員
- (3) 同僚性を発揮し、協働する教職員

5 学校経営の重点

- (1) 全教職員が一丸となって取り組む「生徒を真ん中に置いた教育」の推進
 - ・生徒の人格と主体性を尊重した教育を推進する。
- (2) 障がいの多様化に応じた一人一人への指導・支援の充実
 - ・一人一人の実態把握を確実にいき、個別の教育支援計画、個別の指導計画に基づいた指導・支援の充実を図る。
 - ・適切な評価の下、PDCAサイクルを積極的に回して更なる指導・支援の改善に取り組む。
- (3) 教職員がそれぞれの専門性を生かし、生徒に必要な資質・能力を協働して育成
 - ・同僚性を高め、教職員間で双方向に情報を共有し、連携をより一層強化する。
- (4) 「学びの連続性」を意識した教育課程の編成
- (5) 「社会に開かれた教育課程」を追求し、保護者・地域・関係機関等から信頼される学校づくりの推進

- (6) 自立と社会参加に向けたキャリア教育の推進
 - ・小中高一貫した指導によってキャリア教育の充実を図る。
- (7) 心と身体の教育及び情報教育の推進
- (8) 長井南中学校、近隣高等学校、長井校、本校、分教室との連携と「交流及び共同学習」の充実
- (9) 西置賜地域における特別支援教育のセンター的機能の充実と他機関との連携強化

6 学部教育目標

(1) 中学部の教育目標

- ① 元気に活動する生徒を育てる
- ② 仲間と協力する生徒を育てる
- ③ 意欲的に取り組む生徒を育てる

(2) 高等部の教育目標

- ① 心身ともに健康な生徒を育てる
- ② 思いやりの心を持ち、助け合う生徒を育てる
- ③ ねばり強く進んで働く生徒を育てる

7 学部経営の重点

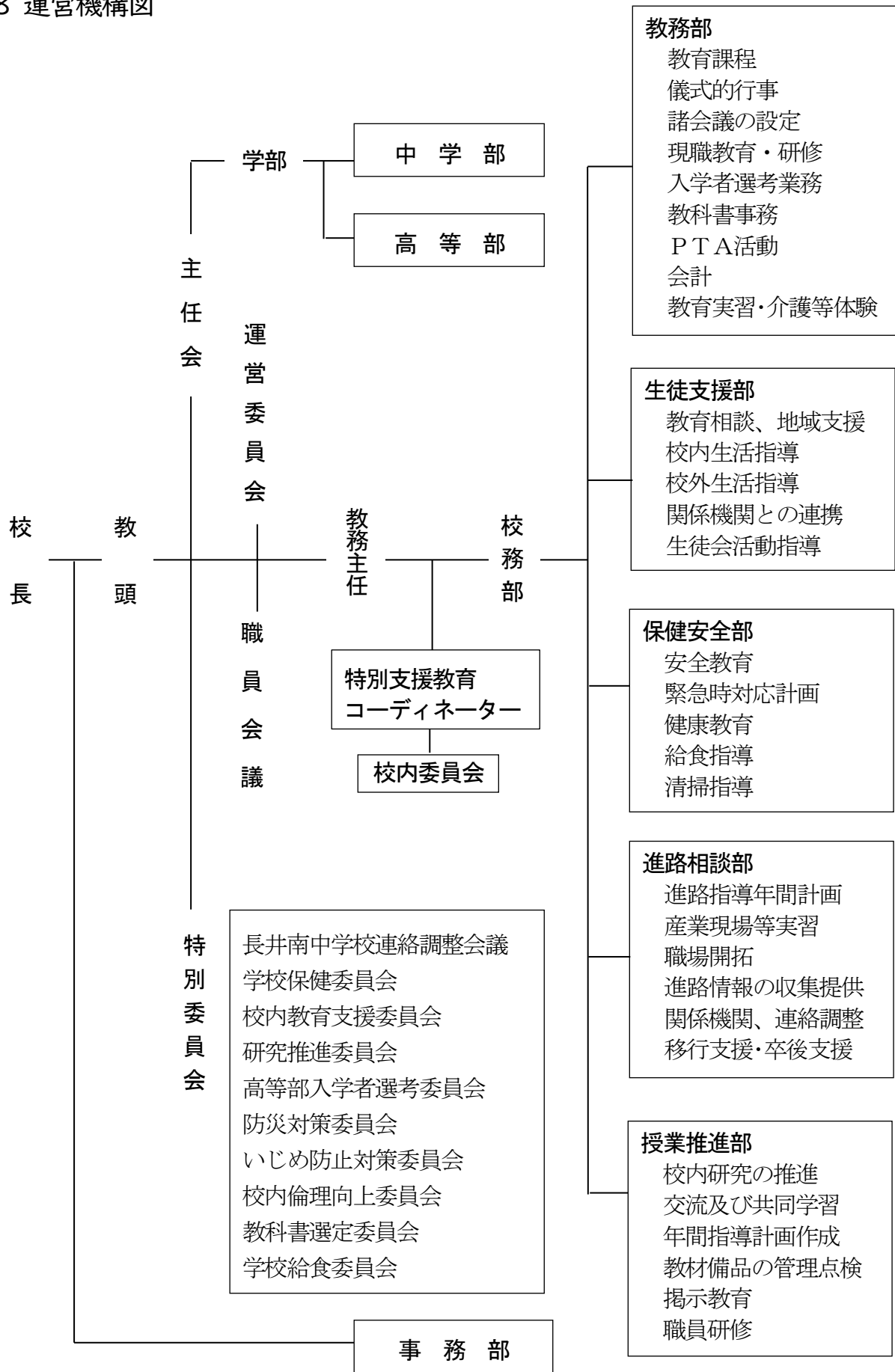
(1) 中学部経営の重点

- ① 自立と社会参加に向け、基本的な生活習慣を確立するとともに、生徒が個々の特性を生かして「自分から 自分で」学習に取り組む学校生活を目指す。
- ② 個々の障がいの状態等を踏まえ、教材研究及びPDCAサイクルを取り入れた授業改善によって、一人一人の自立と社会参加に必要な力の育成を目指す。
- ③ これまでの学習成果が高等部での学習につながり、一貫した指導によってよりよい進路が実現できるよう「学びの連続性」に配慮した教育課程を編成する。
- ④ 積極的に地域の資源を活用して教育活動を行うとともに、地域の人たちとの交流の機会を設け、進んで地域の人たちと関わり、共に働こうとする態度を培う。
- ⑤ 今日的な課題である生徒の性指導や ICT 活用の推進に対応し、発達段階に応じた心と身体の教育及び情報教育の充実を図る。
- ⑥ 同じ敷地内にある長井南中学校との連絡・調整を綿密に行って連携・協力体制を構築し、「交流及び共同学習」を積極的に推進するとともに、より効率的・効果的な教育活動を実現する。

(2) 高等部経営の重点

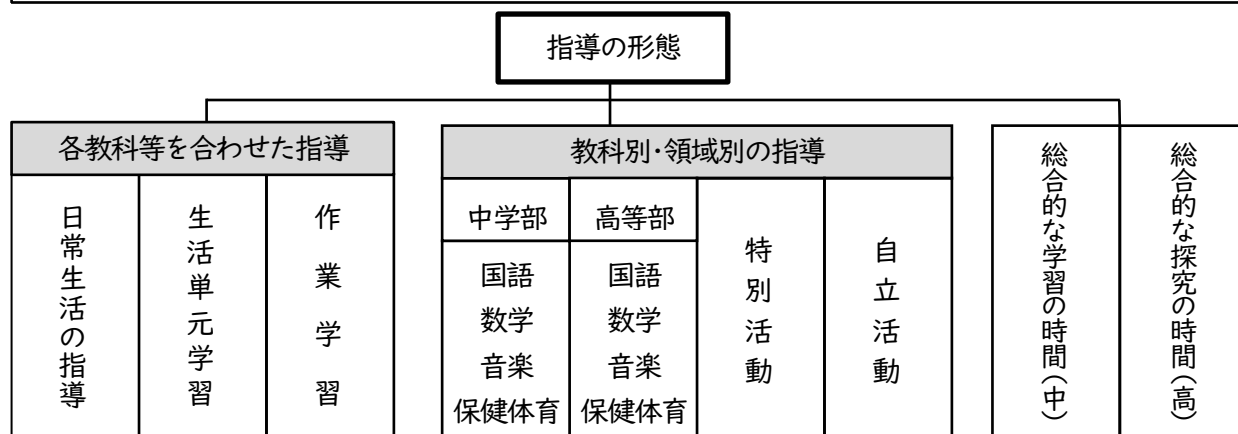
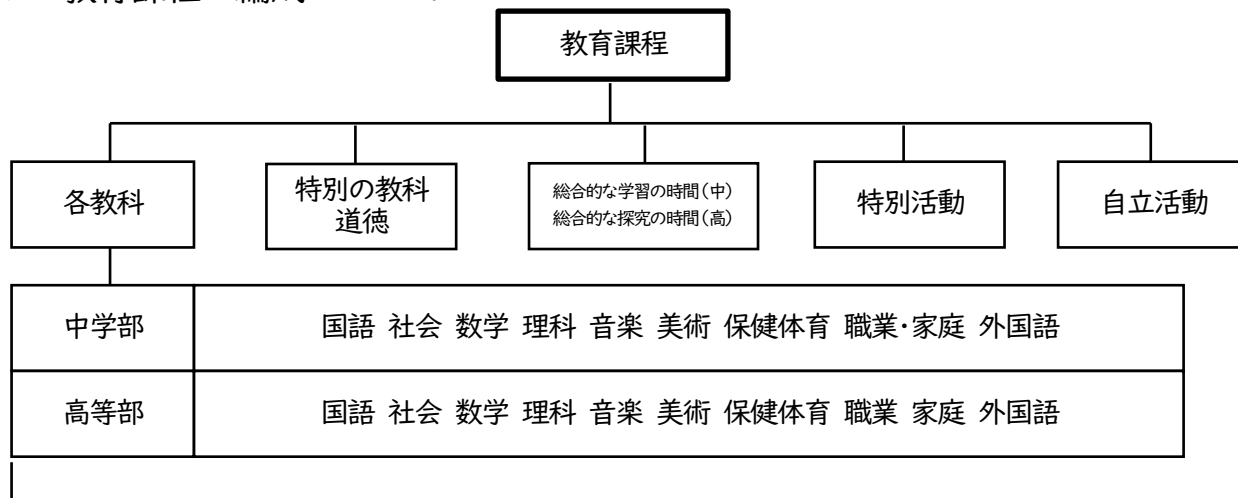
- ① 自立と社会参加に向け、生徒が「自己選択・自己決定」を行う機会を大切にし、生徒がより主体的に考え進んで働く学校生活を目指す。
- ② 個々の障がいの状態等を踏まえ、教材研究及びPDCAサイクルを取り入れた授業改善によって、一人一人の進路を実現するために必要な力の育成を目指す。
- ③ これまでの学習成果を踏まえ、一貫した指導によってよりよい進路が実現できるよう「学びの連続性」に配慮した教育課程を編成するとともに、卒業時には、必要な支援等を確実に進路先に引き継いでいく。
- ④ 作業学習や産業現場等における実習など働く学習の充実を図り、進んで働く態度を育てるとともに、自らの適性を知って主体的に進路選択ができるようにする。
- ⑤ 今日的な課題である生徒の性指導や ICT 活用の推進に対応し、発達段階に応じた心と身体の教育及び情報教育の充実を図る。
- ⑥ 積極的に地域の資源を活用して教育活動を行うとともに、近隣の高等学校との交流及び共同学習を進め、進んで地域の人たちと関わり共に働こうとする態度を培う。

8 運営機構図



Ⅲ 教育課程（案）

Ⅰ 教育課程の編成について



※「特別の教科 道徳」は学校の教育活動全体を通じて実施

2 年間計画

| | |
|-----|--|
| 4月 | 西置賜校中学部高等部合同入学式 |
| 5月 | 長井校・西置賜校合同体育祭（小・中・高合同）※令和6年度以降に予定 |
| 6月 | 前期産業現場等実習（高等部） |
| 7月 | 道の駅等での販売会（中・高合同） |
| 8月 | |
| 9月 | 中学部宿泊学習・修学旅行、高等部宿泊学習・修学旅行 |
| 10月 | 後期産業現場等実習（高等部） 校内販売会（広く地域の方々に案内することを想定） 西置賜地区まつかぜ荘交流会（中学部） |
| 11月 | 職場体験（中学部） 道の駅等での販売会（中・高合同） |
| 12月 | 長井校・西置賜校合同学校祭「(仮)にしおきたまこうまつり」(小・中・高合同) |
| 1月 | |
| 2月 | 高等部入学者選考 |
| 3月 | 西置賜校中学部高等部合同卒業式 |

3 週時程 (案)

◇ 中学部

(1) 単一障がい学級

| 校時 | 時間帯 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----|-------------|------------------------------|---------------|-----------------------|------|------|
| | ～ 8:40 | 登校 | | | | |
| 1 | 8:55～ 9:30 | 日常生活の指導 (着替え・係の仕事・朝の会・体力づくり) | | | | |
| 2 | 9:35～10:25 | 国語 | 国語 | 数学 | 数学 | 自立活動 |
| 3 | 10:30～11:20 | 作業学習 | | | | |
| 4 | 11:25～12:15 | 生活単元学習 | 生活単元学習 | 音楽 | 保健体育 | 保健体育 |
| 5 | 12:25～13:00 | 日常生活の指導 (給食・歯磨き) | | | | |
| | 13:00～13:20 | 昼休み | | | | |
| (5) | 13:25～13:40 | 日常生活の指導 (掃除) | | | | |
| 6 | 13:45～14:35 | 生活単元学習 | 特別活動 (生徒会) | 生活単元学習 (クラブ活動的な学習) | | |
| (1) | 14:35～14:50 | 日常生活の指導 (着替え・終会) | | | | |
| | 14:50 | 下校 | | | | |

(2) 重複障がい学級

| 校時 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----|-------------|------------------------------|---------------|-----------------------|---|---|
| | ～ 8:40 | 登校 | | | | |
| 1 | 8:55～ 9:30 | 日常生活の指導 (着替え・係の仕事・朝の会・体力づくり) | | | | |
| 2 | 9:35～10:25 | 自立活動 | | | | |
| 3 | 10:30～11:20 | 生活単元学習/作業学習 | | | | |
| 4 | 11:25～12:15 | 生活単元学習/作業学習 | | | | |
| 5 | 12:25～13:00 | 日常生活の指導 (給食・歯磨き) | | | | |
| | 13:00～13:20 | 昼休み | | | | |
| (5) | 13:25～13:40 | 日常生活の指導 (掃除) | | | | |
| 6 | 13:45～14:35 | 生活単元学習 | 特別活動 (生徒会) | 生活単元学習 (クラブ活動的な学習) | | |
| (1) | 14:35～14:50 | 日常生活の指導 (着替え・終会) | | | | |
| | 14:50 | 下校 | | | | |

◇高等部

(1) 単一障がい学級

| 校時 | 時間帯 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----|-------------|-----------------------------|------|---------------|------|--------|
| | ～ 8:50 | 登 校 | | | | |
| 1 | 8:55～ 9:35 | 日常生活の指導（着替え・係の仕事・朝の会・体力づくり） | | | | |
| 2 | 9:40～10:30 | 国語／数学 | 国語 | 数学 | 自立活動 | ホームルーム |
| 3 | 10:40～11:30 | 作業学習（コーヒー班、縫製班、サービス班） | | | | |
| 4 | 11:30～12:20 | | | | | |
| 5 | 12:25～13:00 | 日常生活の指導（準備、給食、下膳、歯磨き） | | | | |
| | 13:00～13:25 | 昼休み | | | | |
| (5) | 13:30～13:45 | 日常生活の指導（掃除） | | | | |
| 6 | 13:50～14:40 | 保健体育 | 保健体育 | 特別活動 (生徒会) | 音楽 | 音楽 |
| (1) | 14:45～15:00 | 日常生活の指導（着替え・終会） | | | | |
| | 15:00 | 下 校 | | | | |

(2) 重複障がい学級

| 校時 | 時間帯 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----|-------------|-----------------------------|------|---------------|----|--------|
| | ～ 8:50 | 登 校 | | | | |
| 1 | 8:55～ 9:35 | 日常生活の指導（着替え・係の仕事・朝の会・体力づくり） | | | | |
| 2 | 9:40～10:30 | 自立活動 | | | | ホームルーム |
| 3 | 10:40～11:30 | 作業学習（軽作業班） | | | | |
| 4 | 11:30～12:20 | | | | | |
| 5 | 12:25～13:00 | 日常生活の指導（準備、給食、下膳、歯磨き） | | | | |
| | 13:00～13:25 | 昼休み | | | | |
| (5) | 13:30～13:45 | 日常生活の指導（掃除） | | | | |
| 6 | 13:50～14:40 | 保健体育 | 保健体育 | 特別活動 (生徒会) | 音楽 | 音楽 |
| (1) | 14:45～15:00 | 日常生活の指導（着替え・終会） | | | | |
| | 15:00 | 下 校 | | | | |

4 年間指導計画

令和5年度 西置賜中学校部1～3年生(単一障がい学級) 年間指導計画 単元・題材一覧

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------------|---|--|---|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 学校行事 | 新任式・入学式 始業式 身体測定 理髪訓練① | 長井校・西置賜校 合同体育祭 | 中高合同販売会 (あさみの里) | 中高合同販売会 (川のみなと長井) | 校内合同販売会 | 校内合同販売会 (川のみなと長井) | 長井校・西置賜校 合同文化祭 | 卒業式 選抜訓練② | 卒業式 卒業証書授与式 | | | |
| 学部行事 | | | | 宿泊学習(2年) 修学旅行(3年) | 西置賜地区 まつかぜ荘交流会 | 現場実習 (2,3年) | | | | | | |
| 生徒会活動 | 1年生を送るよう | 委員会活動(新聞、美化、リサイクル) | | | | | | | | | | 3年生を送ろう |
| 日常生活の指導 | 身近な理恵に関すること ※生活科に関すること | | | | | | | | | | | |
| 各教科等を合わせた指導 | 基本的な生活習慣 日課・予定 人との関わり 役割 手伝い・仕事 きまり 等□ わくわくタイム(学部合同ランニング・体操) | | | | | | | | | | | |
| 生活単元学習 | 仲良くなるよう | 生活に役立つ物を調よう | 地域の探検をしよう | 獅子舞い、ダンスなど | 道内販売会をしよう | 道内販売会をしよう | 道の駅で販売会をしよう | 道の駅で販売会をしよう | 校内実習をしよう | 校内実習をしよう | 長井校小学部へ作業製品を贈ろう | 卒業の準備をしよう |
| クラブ的活動 | | | | | | | | | | | | |
| 作業学習 | | | | | | | | | | | | |
| 教科別の指導 | 1年 | 自己紹介をしよう | 物語(お話)や昔話を読もう | 献立を書こう・読もう | 丁寧な言葉を知ろう 書中見舞いを出そう | 新聞づくりをしよう | 新聞づくりをしよう | 新聞づくりをしよう (1) | 新聞づくりをしよう (2) | 年賀状・クリスマスカードを作ろう | 感謝の気持ちを伝えよう | まとめをしよう |
| | 2年 | 自己紹介をしよう | 物語や昔話を読もう | 献立を書こう・読もう | 書中見舞いを出そう | 手紙を書こう | 言葉を見よう | 手紙を書こう | 新聞づくりをしよう | 年賀状・クリスマスカードを作ろう | 俳句を作ろう | 感謝の気持ちを伝えよう |
| | 3年 | 自己紹介をしよう | 物語を読もう 感想文・くらしの文集を読もう | 献立を書こう・読もう | 書中見舞いを出そう | 手紙を書こう | 言葉をつくり出そう | 手紙を書こう | 新聞づくりをしよう | 年賀状・クリスマスカードを作ろう | 感謝の気持ちを伝えよう | |
| | 1年 | | 計算をしよう | 計算をしよう | 図形の性質を知ろう | 図形の性質を知ろう | 図形の性質を知ろう | 図形の性質を知ろう | 計算をしよう | 時計を読もう | 物の長さや重さを測ろう | 1年間のまとめをしよう |
| | 2年 | | 計算をしよう | 計算をしよう | 図形の性質を知ろう | 図形の性質を知ろう | 図形の性質を知ろう | 図形の性質を知ろう | 計算をしよう | 時計を読もう | 物の長さや重さを測ろう | 1年間のまとめをしよう |
| | 3年 | | 計算をしよう | 計算をしよう | 図形の性質を知ろう | 図形の性質を知ろう | 図形の性質を知ろう | 図形の性質を知ろう | 計算をしよう | 時計を読もう | 物の長さや重さを測ろう | 1年間のまとめをしよう |
| 保健体育 | | 体づくり運動 陸上運動 ボール運動 | 体づくり運動 陸上運動 ボール運動 水泳運動 | 体づくり運動 陸上運動 ボール運動 水泳運動 | 体づくり運動 陸上運動 ボール運動 水泳運動 | 体づくり運動 陸上運動 ボール運動 水泳運動 | 体づくり運動 陸上運動 ボール運動 ダンス | 体づくり運動 陸上運動 ボール運動 ダンス | 体づくり運動 陸上運動 器械運動 ダンス | 体づくり運動 陸上運動 器械運動 ダンス | 体づくり運動 陸上運動 器械運動 ダンス | 体づくり運動 陸上運動 器械運動 ダンス |
| 音楽 | | 春の歌を鑑賞しよう リズムや音階を感じよう いろいろな曲を聴こう | 夏の歌を鑑賞しよう いろいろな楽器を鳴らそう いろいろな曲を聴こう | 秋の歌を鑑賞しよう 合奏しよう いろいろな曲を聴こう | 冬の歌を鑑賞しよう 合奏しよう いろいろな曲を聴こう | | | | | | | |
| 特別の教科 道徳 | 学校の教育活動全体を通して行う | | | | | | | | | | | |
| 自立活動 | 個々の障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導を個別の目標を設定して行う | | | | | | | | | | | |
| 総合的な学習の時間 | 年間20時間程度・長井南中学校・米沢養護学校・長井小学校との交流および共同学習を行う | | | | | | | | | | | |

令和5年度 西置賜校中学部1～3年生(重複障がい学級) 年間指導計画 単元・題材一覧

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
|-------------|--|-------------------|-------------|---------------------------|--------------------|-------------------------|---------------------------------|----------------------|--------------------------|--------------|-----------------|-----------------|
| 学校行事 | 新入式、入学式 始業式 身体測定 避難訓練① | 長井校、西置賜校 合同体育祭 | | 中高合同販売会 (めざみの里) 終業式 | 始業式 | | 校内合同販売会 | 中高合同販売会 (川のみなど長井) | 長井校、西置賜校 合同文化祭 終業式 | 始業式 避難訓練② | | 修了式 卒業証書授与式 |
| 学部行事 | | | | | | 宿泊学習(2年) 修学旅行(3年) | 西置賜地区 まつかぜ荘交流会 | 現場実習 (2,3年) | | | | |
| 生徒会活動 | 1年生を迎えよう | | | | 委員会活動(新聞、美化、リサイクル) | | | | | 生徒会役員選挙 | | 3年生を送ろう |
| 日常生活の指導 | 基本的な生活習慣 日課・予定 人との関わり 役割 手伝い・仕事 きまり 等□ | | | | | | | | | | | |
| 各教科等を合わせた指導 | わくわくタイム(学部合同ランニング・体操) | | | | | | | | | | | |
| 学級 | 仲良くなるよう | | 生活に役立つ物を贈ろう | | 地域の探検をしよう | | | | | お正月を楽 しむ | 感謝の気持ちを 伝えよう | 3年生を送る会 をしよう |
| | 仲良くなるよう | 体育祭をしよう | | 夏祭りを区けのしよう | | 地域の文化に触れよう まつかぜ荘に行こう | にしおきたまこ まつりをしよう 秋の作品展をしよう | クリスマスパー ティーをしよう | | | 冬を楽しもう | |
| 学部の活動 | 獅子舞い、ダンスなど ※年間を前期と後期に分け、活動内容を変更しながら年間を通じて取り組む | | | | | | | | | | | |
| 学業 | | 道の歌で販売会をしよう | | | 校内販売会をしよう | | 道の歌で販売会をしよう | | 校内実習をしよう | | | 長井校小学部へ作業製品を贈ろう |
| 特別の教科 道徳 | 学校の教育活動全体を通して行う | | | | | | | | | | | |
| 自立活動 | 個々の障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導を個別の目標を設定して行う | | | | | | | | | | | |
| 総合的な学習の時間 | 年間20時間程度、長井南中学校、米沢養護学校長井校小学部との交流および共同学習を行う | | | | | | | | | | | |

令和5年度 西置賜校高等部1～3年生(単一障がい学級) 年間指導計画 単元・題材一覧 (案)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|--------------------|---|---|-------------------------------------|--|----------------------|----------------------------|----------------------------------|-------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|----------------------|---|
| 学校行事 | 新形式・卒業式・入学式 身体測定 避難訓練① | 長井校・西置賜校合同体育祭 | 中高合同販売会 (めだみの里) 終業式 | 中高合同販売会 (めだみの里) 終業式 | 始業式 | 校内合同販売会 | 校内合同販売会 | 中高合同販売会 (川のみなと長井) | 長井校・西置賜校合同文化祭 終業式 | 始業式 避難訓練② | | 修了式 卒業証書授与式 |
| 学部行事 | | | 校内実習(1年) 前期現場実習(2・3年) | 校内実習(1年) 前期現場実習(2・3年) | | 宿泊学習(2年) 修学旅行(3年) | 後期現場実習(1・2年) 後期現場実習(3年) | | | | | |
| 特別活動 | 1年 新しい生活を始めるよ 2年 自分と家族 3年 ぼくの夢を始めるよ | 1年 家族への仕事や手伝い 2年 実習事前学習 3年 実習事前学習 | 1年 自己理解 2年 人との付き合い 3年 人との付き合い | 1年 いろいろな仕事をしよう 2年 いろいろな仕事をしよう 3年 いろいろな仕事をしよう | 健康管理 健康管理 健康管理 | 実習事前学習 実習事前学習 実習事前学習 | 進路を決めるには 進路先を選ぶ 進路の相談先について | 生活のスケジュール 社会人の生活 社会人の生活 | 2学期を振り返ろう 2学期を振り返ろう 2学期を振り返ろう | 人との付き合い 人との付き合い 人との付き合い | 金銭管理 金銭管理 金銭管理 | 1年間のまとめをしよう 1年間のまとめをしよう 1年間のまとめをしよう |
| 生徒会活動 | 1年生を迎えよう | | | | | | | | | | | 3年生を送ろう |
| 委員会活動(新聞・美化・リサイクル) | | | | | | | | | | | | |

基本的な生活習慣 係の仕事 人との関わり 給食 清掃 体操 体づくり等

| 教科別の指導 | 1年 | 2年 | 3年 | 1年 | 2年 | 3年 | 1年 | 2年 | 3年 | 1年 | 2年 | 3年 |
|----------|---------------|--------------|--------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|-------------|-------------|--------------|-------------|
| 日常生活の指導 | | | | | | | | | | | | |
| 作業学習 | | | | | | | | | | | | |
| 道徳 | 道の駅で販売会をしよう | 道の駅で販売会をしよう | 道の駅で販売会をしよう | 道の駅で販売会をしよう | 道の駅で販売会をしよう | 道の駅で販売会をしよう | 道の駅で販売会をしよう | 道の駅で販売会をしよう | 道の駅で販売会をしよう | 道の駅で販売会をしよう | 道の駅で販売会をしよう | 道の駅で販売会をしよう |
| 国語 | 自分のことを伝えよう | 言葉について学習しよう① | 詩や本を読もう | 電話をかけよう | 言葉について学習しよう② | 手紙を書こう | 日記を書こう | 日記を書こう | 年賀状を書こう | 書き初めをしよう | 言葉について学習しよう⑤ | 自分新聞を書こう |
| 数学 | 数の学習① | 数の学習① | 数の学習① | 広さや高さを測ろう | 数の学習② | 図形 | 長さや重さを測ろう | 長さや重さを測ろう | 図形 | 長さや重さを測ろう | 数の学習③ | 数の学習③ |
| 理科 | 身のこころを伝えよう | 言葉について学習しよう① | 詩や本を読もう | 広さや高さを測ろう | 数の学習② | 図形 | 長さや重さを測ろう | 長さや重さを測ろう | 図形 | 長さや重さを測ろう | 数の学習③ | 数の学習③ |
| 保健体育 | 体のつくり運動 | 陸上運動 | 武道 | 武道 | 健康 | ダンス | ダンス | ダンス | ダンス | ダンス | 器械運動 | 体育理論 |
| 音楽 | 季節の音楽に親しもう(春) | 日本の音楽に親しもう | ミュージカルを観賞しよう | 季節の音楽に親しもう(夏) | 世界の音楽を楽しもう | 季節の音楽に親しもう(秋) | 季節の音楽に親しもう(冬) | 季節の音楽に親しもう(冬) | 楽器を演奏しよう | 楽器を演奏しよう | 楽器を演奏しよう | 卒業を祝おう |
| 特別の教科・道徳 | | | | | | | | | | | | |
| 自立活動 | | | | | | | | | | | | |

学校の教育活動全体を通して行う

個々の障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導を個別の目標を設定して行う

年間10時間ほど調べ学習や交流学習を行う

総合的な探究の時間

令和5年度 西置賜高校高等部1～3年生(重複障がい学級) 年間指導計画 単元・題材一覧(案)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------------|--|--------------------------|---------------------------|---------------------------|--------------------------|----------------------|-----------------------------|----------------------|--------------|----------------|----|------------|
| 学校行事 | 新任式・始業式・入学式 身体測定 避難訓練① | 長井校 西置賜校合同体育祭 | 中高合同販売会 (めざみの里) 終業式 | 中高合同販売会 (かざみの里) 終業式 | 始業式 | 校内合同販売会 | 校内合同販売会 (川のみなと長井) 終業式 | 長井校 西置賜校合同文化祭 終業式 | 始業式 避難訓練② | 修了式 卒業証書授与式 | | |
| 学部行事 | | 校内実習(1年) 前期現場実習(2・3年) | 校内実習(1年) 前期現場実習(2・3年) | 校内実習(1年) 前期現場実習(2・3年) | 校内実習(1年) 前期現場実習(2・3年) | 宿泊学習(2年) 修学旅行(3年) | 後期現場実習(1・2年) 後期現場実習(3年) | | | | | |
| 特別活動 | 1年 | 新しい生活を始めよう | 自分のこと・家族のこと | 1学期を振り返ろう | 健康に気をつける | 実習事前学習 | 学校での生活・家庭での生活 | 身だしなみに気をつける | 2学期を振り返ろう | マナーを知る | | 1年間のまとめしよう |
| | 2年 | 新しい生活を始めよう | ぼくの夢・わたしの夢 | 実習事前学習 | 健康に気をつける | 実習事前学習 | 卒業後の生活 | 身だしなみに気をつける | 2学期を振り返ろう | マナーを知る | | 1年間のまとめしよう |
| | 3年 | 新しい生活を始めよう | 将来のこと | 実習事前学習 | 健康に気をつける | 実習事前学習 | 卒業後の生活 | 身だしなみに気をつける | 2学期を振り返ろう | マナーを知る | | 1年間のまとめしよう |
| 生徒会活動 | 1年生を迎えよう | | | | | | | | | 生徒会役員選挙 | | 3年生を送ろう |
| 各教科等を合わせた指導 | 委員会議動(新聞・美化・リサイクル) 基本的な生活習慣 係の仕事 人との関わり 給食 清掃 体づくり等 | | | | | | | | | | | |
| 作業学習 | 道の駅で販売会しよう | | 校内実習 | 道の駅で販売会しよう | 校内販売会しよう | 校内販売会しよう | 校内実習現場実習 | 校内販売会しよう | 校内販売会しよう | 委託販売先に納品しよう | | |
| 教科別の指導 | 体づくり運動 | | 陸上運動 | 武道 保健 | ダンス | | 球技 | 体育理論 | | | | |
| | 季節の音楽に親しもう(春) | 日本の音楽に親しもう | ミュージカルを観賞しよう | 季節の音楽に親しもう(夏) | 世界の音楽を楽しもう | 季節の音楽に親しもう(秋) | 楽器を演奏しよう | 季節の音楽に親しもう(冬) | 卒業を祝おう | | | |
| 特別の教科・道徳 | 学校の教育活動全体を通して行う | | | | | | | | | | | |
| 自立活動 | 個々の障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導を個別の目標を設定して行う | | | | | | | | | | | |
| 総合的な探究の時間 | 年間10時間ほど調べ学習や交流学習を行う | | | | | | | | | | | |

5 交流に係る基本方針

(1) 長井市立長井南中学校との交流について

米沢養護学校(本校)と米沢市立第二中学校との交流等を参考にしながら、どのような交流ができるか、今後、長井市立長井南中学校と相談しながら進めていきます。

〈想定される活動〉

- (1) 全体交流(集会)
 - ・全校生徒同士の顔合わせ
 - (2) 双方の学校行事への参加
 - ・長井南中の運動会、文化祭等への参加
 - ・西置賜校の運動会、バザー、学校祭への招待
 - (3) 生徒会活動での交流
 - ・あいさつ運動や奉仕活動での協働
 - ・メッセージやエールの交換
 - (4) 学年等交流
 - ・通常学級(行事交流を中心に)
 - ・特別支援学級(行事交流のほか作業学習や生活単元学習等の授業交流も可能か)
- ※学区内の生徒については、居住地校交流としての交流ができるか
- (5) 職員間の交流
 - ・職員同士の顔合わせ
 - ・教頭、教務等担当者間の打ち合わせ
 - ・特別支援教育に係る研修会
 - ・生徒指導や進路指導に係る研修会
 - (6) その他
 - ・多目的ホール等を活用したパラスポーツや楽器の演奏や合唱等の交流
 - ・作業室や実習畑を活用した体験的な活動等の交流
 - ・バザーや販売会、サロン等への招待を通して、相互理解を図る



(2) 地域との交流について(高等学校との交流を含む)

これまで行ってきた長井工業高校との交流や地域での販売活動等を土台にして、新たな交流のあり方を考えていきます。

〈想定される活動〉

- (1) 近隣高等学校との交流
 - ・マナーアップ運動や奉仕活動等での協働
 - ・合唱等の音楽交流
- (2) 西置賜校のバザーや学校祭への招待等を通じた交流
 - ・作業製品の販売やコーヒーの試飲
 - ・パラスポーツの体験 など
- (3) 多目的ホールを活用した地域との交流
 - ・製作したコーヒーをふるまうサロンの開設
 - ・地域の方々を対象とした作業製品の販売会の開催
- (4) 企業等の見学の受け入れ等の促進と実習先・進路先の開拓
- (5) 地域の事業、人材、施設等を活用した活動
 - ・市の事業を活用したり団体等から講師を派遣いただいたりしての体験的な学習
 - ・市の施設等(駅構内、役所、道の駅等)での作業製品の販売会や委託販売 など



IV 施設整備計画

長井市立長井南中学校の校地の一部を活用し、中学部と高等部の併置分校を新築します。

1 整備スケジュール

| | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | |
|--|------------|-----------|-------|-----------|--------|
| 中学部と高等部を併置する分校の整備 【長井南中学校の校地の一部に新築】 | 校舎等整備計画の策定 | 基本・実施設計 | | 校舎新築・外構工事 | |
| | | 分校整備準備委員会 | | | |
| | | 作業部会A | 作業部会B | | |
| | | | | 分校開校 | 体育館等完成 |

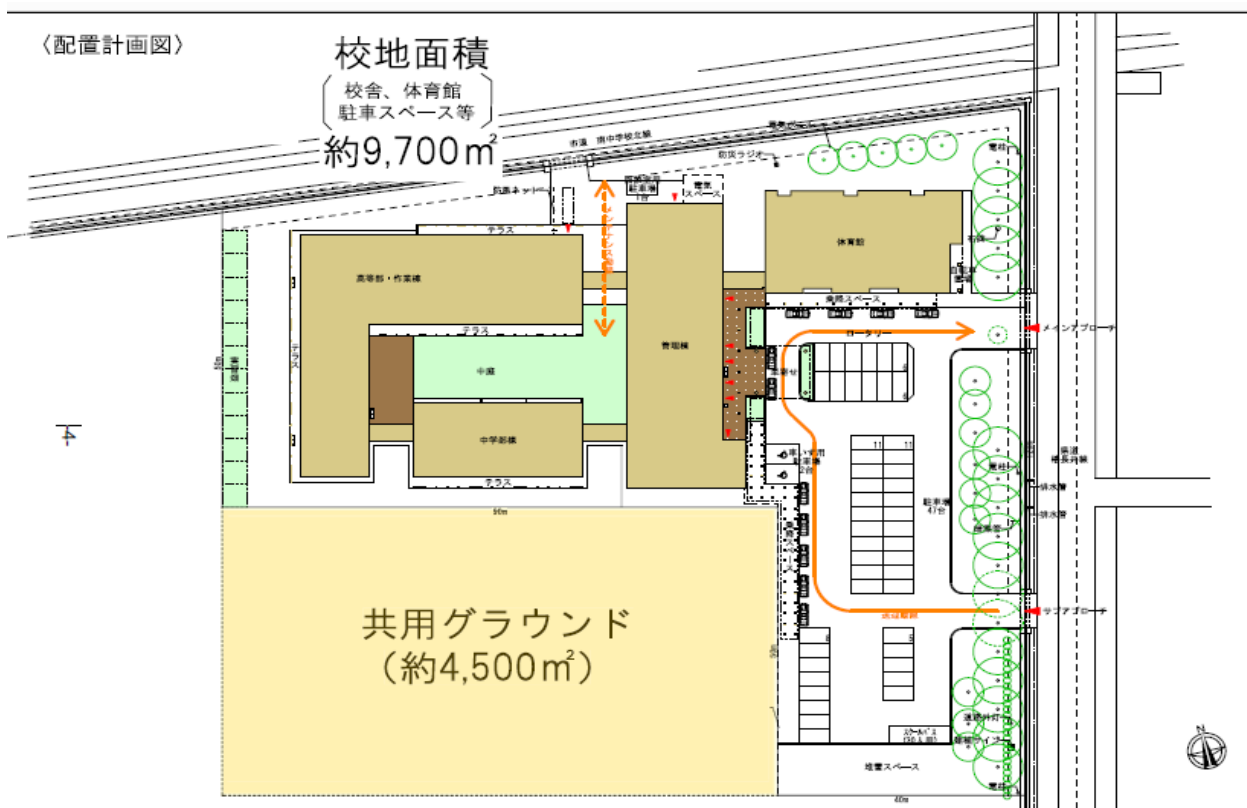
2 施設概要

| | |
|-------|--|
| 設置する部 | 中学部、高等部 ※小学部は引き続き、豊田小学校内 |
| 設置場所 | 長井市立長井南中学校校地内の一部 |
| 通学区域 | 長井市、小国町、白鷹町、飯豊町 |
| 生徒数 | 約 50 名 |
| 設置学級 | 単一障がい学級、重複障がい学級 最大 12 クラスを想定 |
| 施設面積 | 専用部分約 9,700 m ² 、共用部分約 4,500 m ² （実施設計） |
| 校舎 | 約 2,200 m ² （実施設計） （12 普通教室、7 特別教室、多目的室（プレイルーム）、管理諸室等） |
| 屋内運動場 | 約 530 m ² （実施設計） （バスケットボールコート 1 面、ステージ収納、用具室、屋外倉庫等） |
| 駐車場 | 普通車約 50 台分、スクールバスの駐車スペース |
| 菜園 | 約 190 m ² （実施設計） |
| グラウンド | 4,500 m ² （共用） ※プール、武道館も必要に応じて共用 |

3 外観イメージ



4 配置計画図



◆◆ 資料 ◆◆

目 次

| | | |
|---|--|-----|
| 1 | 米沢養護学校分校整備準備委員会設置要項 | …17 |
| 2 | 検討の経過 | …20 |
| 3 | 分校整備に係る経緯と整備計画の策定 | …24 |
| 4 | 米沢養護学校の中学部・高等部分校整備の背景 「特別支援学校の校舎等整備計画(令和2年8月)」(西置賜校部分の抜粋) | …25 |

米沢養護学校分校整備準備委員会設置要項

1 目的

「特別支援学校の校舎等整備計画」の策定を踏まえ、県立米沢養護学校の中学部・高等部併置分校の整備に向けた諸準備を円滑に進めるため、分校整備準備委員会を設置する。

準備委員会では、中学部・高等部併置分校の整備に係る「教育基本計画」(案)をつくる。

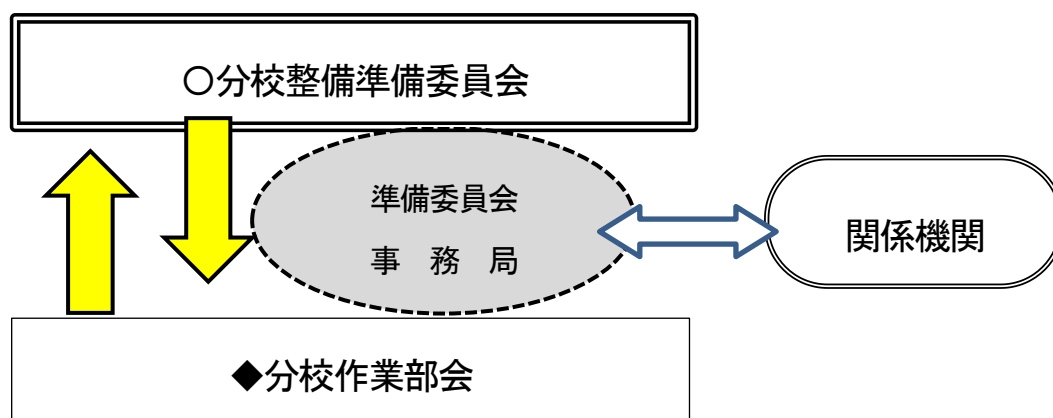
2 内容

- ・分校の基本構想について
- ・教育環境及び教育計画に関すること
- ・分校整備に関わる諸課題への対応について
- ・その他、関係機関との連絡・調整に関すること

3 組織と構成員

- (1) 「分校整備準備委員会」は、長井市教育委員会、長井南中学校、米沢養護学校、サポートセンターおきたま、置賜教育事務所、教育政策課学校施設担当、特別支援教育課等の代表者で組織し、必要に応じて関係者の出席を求める。委員長には、教育次長があたる。
- (2) 準備委員会の下に「分校作業部会」を設け、長井校、西置賜校の教職員と特別支援教育課の企画担当者、教育政策課の学校施設担当者等で構成する。作業部会では、校舎や施設設備、教育計画等について話し合い、「教育基本計画」の作成作業を進める。
- (3) 特別支援教育課に「準備委員会事務局」を置き、準備委員会や作業部会の運営及び、必要な庶務及び事務処理等を行う。

【組織のイメージ図】



4 会議の開催について

- ・教育次長が、準備委員会を招集するとともに、協議の座長を務める。
- ・分校整備準備委員会は、置賜総合支庁西庁舎で開催する。また、分校作業部会は、長井校及び西置賜校で交互に開催する。
- ・米沢養護学校及び行政機関以外の旅費は、配当替えする。

令和2年度 分校整備準備委員会 委員名簿

| 所 属 | 職名 | 氏名 |
|--------------|------------|--------|
| 長井市教育委員会 | 教育参事 | 小関 浩幸 |
| 長井市立長井南中学校 | 校長 | 衣袋 慶三 |
| 県立米沢養護学校 | 校長 | 飯野 明 |
| サポートセンターおきたま | 所長 | 深瀬 善信 |
| 教育庁 | 教育次長 | 江川 久美子 |
| 置賜教育事務所 | 副所長（兼）指導課長 | 紺野 健 |
| 教育政策課 | 施設整備主幹 | 吉川 隆 |
| 特別支援教育課 | 課長 | 三浦 祐一 |

令和2年度 分校整備準備委員会 事務局構成

| 所 属 | 職名 | 氏名 |
|---------|-------------|-------|
| 教育政策課 | 課長補佐（学校施設担） | 土屋 孝行 |
| 教育政策課 | 主事（学校施設担当） | 高山 京平 |
| 特別支援教育課 | 課長補佐 | 戸屋 学 |
| 特別支援教育課 | 企画専門員 | 古原 常能 |
| 特別支援教育課 | 指導主事 | 梅津 和敏 |

令和2年度 分校整備準備委員会 分校作業部会員

| 所 属 | 職名 | 氏名 |
|---------|------------|-------|
| 米養 長井校 | 教頭 | 土肥 修 |
| 米養 西置賜校 | 教頭 | 武田 和久 |
| 米養 長井校 | 事務部次長 | 赤木 玲子 |
| 米養 長井校 | 教務主任 | 小口 亨 |
| 米養 西置賜校 | 教務主任 | 竹田 和弘 |
| 教育政策課 | 主事（学校施設担当） | 高山 京平 |
| 特別支援教育課 | 企画専門員 | 古原 常能 |
| 特別支援教育課 | 指導主事 | 梅津 和敏 |

令和3年度 分校整備準備委員会 委員名簿

| 所 属 | 職名 | 氏名 |
|--------------|------------|-------|
| 長井市教育委員会 | 教育総務課長 | 佐藤 秀人 |
| 長井市立長井南中学校 | 校長 | 衣袋 慶三 |
| 県立米沢養護学校 | 校長 | 飯野 明 |
| サポートセンターおきたま | 所長 | 佐藤 由美 |
| 教育庁 | 教育次長 | 那須 隆秀 |
| 置賜教育事務所 | 副所長（兼）指導課長 | 紺野 健 |
| 教育政策課 | 施設整備主幹 | 村上 裕樹 |
| 特別支援教育課 | 課長 | 庄司美千代 |

令和3年度 分校整備準備委員会 事務局構成

| 所 属 | 職名 | 氏名 |
|---------|-------------|-------|
| 教育政策課 | 課長補佐（学校施設担） | 長谷川洋行 |
| 教育政策課 | 主事（学校施設担当） | 高山 京平 |
| 特別支援教育課 | 課長補佐 | 矢野 裕之 |
| 特別支援教育課 | 企画専門員 | 坂井佐和子 |
| 特別支援教育課 | 指導主事 | 梅津 和敏 |
| 特別支援教育課 | 主査 | 荒井 久美 |

令和3年度 分校整備準備委員会 分校作業部会員

| 所 属 | 職名 | 氏名 |
|---------|------------|-------|
| 米養 長井校 | 教頭 | 土肥 修 |
| 米養 西置賜校 | 教頭 | 武田 和久 |
| 米養 長井校 | 事務部次長 | 塩野 直美 |
| 米養 長井校 | 教務主任 | 小口 亨 |
| 米養 西置賜校 | 教務主任 | 竹田 和弘 |
| 教育政策課 | 主事（学校施設担当） | 高山 京平 |
| 特別支援教育課 | 企画専門員 | 坂井佐和子 |
| 特別支援教育課 | 指導主事 | 梅津 和敏 |
| 特別支援教育課 | 主査 | 荒井 久美 |

2 検討の経過

(1)「米沢養護学校分校整備」作業部会の経過について

「特別支援学校の校舎等整備計画」の策定を受け、令和5年4月の開校を目指し、9回の作業部会を開催してきた。

作業部会の経過は、以下の通り。

◇ 第1回分校作業部会

令和2年5月19日(火)

【内容】

- ・西置賜地域における分校の整備計画(案)についての説明
- ・分校に必要な教室、特別教室、体育館等についての協議、高等部就労コースの基本構想について説明

◇ 第2回分校作業部会

令和2年6月3日(水)

【内容】

- ・管理諸室、学部や特別教室の配置、駐車場と校庭についての協議

◇ 第3回分校作業部会

令和2年6月16日(火)

【内容】

- ・希望する施設設備の優先順についての協議

◇ 第4回分校作業部会

令和2年8月25日(火)

【内容】

- ・整備計画の策定と準備委員会についての説明
- ・新しい分校の基本構想と理念を踏まえた整備概要について説明
- ・教育基本計画(案)作成分担と作成期間についての協議

◇ 第5回分校作業部会

令和2年9月23日(水)

【内容】

- ・新しい分校の経営概要(案)、学則(案)、校内服務規程(案)、PTA 会則及び PTA 活動計画(案)、事務部経営(案)等についての説明及び協議

◇ 第6回分校作業部会

令和2年10月27日(火)

【内容】

- ・第5回の協議内容から修正した点についての確認
- ・長井市学校給食共同調理場との話し合いについて報告

◇ 第7回分校作業部会

令和3年6月3日(木)

【内容】

- ・教育課程編成(案)についての説明と協議
- ・中学校との合同の学習、交流(案)についての説明と協議

◇ 第8回分校作業部会

令和3年8月26日(木)

【内容】

- ・西置賜校学則(案)学部経営の重点の再検討の確認
- ・西置賜校における交流に係る基本方針の再検討の確認
- ・年間指導計画(案)の説明と協議

◇ 第9回分校作業部会

令和3年11月2日(火)

【内容】

- ・学校安全計画(案)についての説明と協議
- ・学校防災計画(案)についての説明と協議
- ・学校保健年間計画(案)についての説明と協議
- ・開校に向けての確認事項について

(2)「米沢養護学校分校整備」準備委員会の経過について

令和2年8月「特別支援学校の校舎等整備計画」の策定を受け、令和5年4月の開校を目指し、4回の準備委員会を開催してきた。

準備委員会の経過は、以下の通り。

◇ 第1回米沢養護学校分校整備準備委員会

令和2年7月30日(木)

【 内 容 】

- ・分校整備準備委員会設置要項についての説明
- ・特別支援学校の校舎等整備計画(案)についての説明
- ・新しい分校の基本構想(案)についての協議
- ・分校の教育理念を踏まえた整備の概要(案)についての協議
- ・分校整備準備スケジュール(案)についての協議

◇ 第2回米沢養護学校分校整備準備委員会

令和2年11月20日(金)

【 内 容 】

- ・中学部・高等部併置分校の整備に係る説明会についての報告
- ・学校給食についての報告
- ・作業部会の経過についての報告
- ・西置賜校(仮称)経営概要の骨子についての協議
- ・学校の教育目標についての協議
- ・学校経営の重点についての協議
- ・運営機構図についての協議

◇ 第3回米沢養護学校分校整備準備委員会

令和3年7月6日(火)

【 内 容 】

- ・教育基本計画(素案)についての説明と協議
- ・教育課程と週時程(案)についての説明と協議
- ・交流に係る基本方針(案)について
- ・校舎(施設)の概要について説明

◇ 第4回米沢養護学校高等部就労コース設置準備委員会
令和4年2月3日(木)

【 内 容 】

- ・教育基本計画(案)についての説明と協議
- ・施設設備についての説明
- ・分校整備に係る諸課題への対応についての説明と協議

3 分校整備に係る経緯と整備計画の策定

| | |
|----------------------------|---|
| 平成25年4月 (平成29年度までの5年計画) | <p>◆「山形県特別支援学校再編・整備計画」策定 県内8地域への特別支援学校の整備 遠距離通学の負担を軽減し、居住地からできるだけ近い学校で学ぶことができるよう、学校が設置されていない西置賜地域に分校<小学部・中学部・高学部>を設置する。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> |
| 平成26年4月 | <p>◆ 米沢養護学校長井校<小学部>開校 長井市立豊田小学校の空き教室を改修して設置</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>※ <u>西置賜地域には、分校<中学部・高等部>に活用できる空き校舎が見つからない。</u></p> <p style="text-align: center;">↓</p> |
| 平成29年4月 | <p>◆ 米沢養護学校西置賜校<高等部>開校 県立長井工業高校の空き教室を改修して設置（暫定）</p> <p>◆ 米沢養護学校長井校<小学部・中学部> 長井校の2教室を中学部が使用（暫定対応）</p> <p style="text-align: center;">↓</p> |
| 平成30年3月 | <p>◆「第3次山形県特別支援教育推進プラン」策定 再編・整備計画の期間を2年間延長して検討する。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>※ <u>西置賜地域には、分校<中学部・高等部>に活用できる空き校舎も庁舎等も、依然として見つからない。</u></p> <p style="text-align: center;">↓</p> |
| 平成31年4月～ ～令和2年1月 | <p>◆「特別支援学校の校舎等整備検討委員会」を設置（4回の会議）</p> <p>◆ 検討委員会から教育長へ報告書を提出</p> <p style="text-align: center;">↓</p> |
| 令和2年2月 | <p>◆ <u>西置賜4市町から知事へ要望書を提出</u> <u>米沢養護学校中学部・高等部併置分校については、長井市立長井南中学校敷地を活用して設置していただきたい。</u></p> <p style="text-align: center;">↓</p> |
| 令和2年7月 | <p>◆ 「米沢養護学校分校整備準備委員会」を設置 (令和2年度 第1回7月、第2回11月開催)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> |
| 令和2年8月 | <p>◆ 「特別支援学校の校舎等整備計画」策定 <u>長井市立長井南中学校の校地の一部を活用し、中学部と高等部の併置分校を新築する。【令和5年4月開校】</u></p> <p style="text-align: center;">↓</p> |
| 令和2年10月 | <p>◆ 米沢養護学校西置賜校整備に係る、長井南中学校地の使用についての覚書の取交</p> <p style="text-align: center;">↓</p> |
| 令和3年7月 | <p>◆ 第3回米沢養護学校分校準備委員会の開催</p> <p style="text-align: center;">↓</p> |
| 令和4年2月 | <p>◆ 第4回米沢養護学校分校準備委員会の開催</p> |

4 米沢養護学校の中学部・高等部分校整備の背景

「特別支援学校の校舎等整備計画（令和2年8月）」（西置賜校部分の抜粋）

（1）現状と課題

① 西置賜地域における分校整備の遅れ

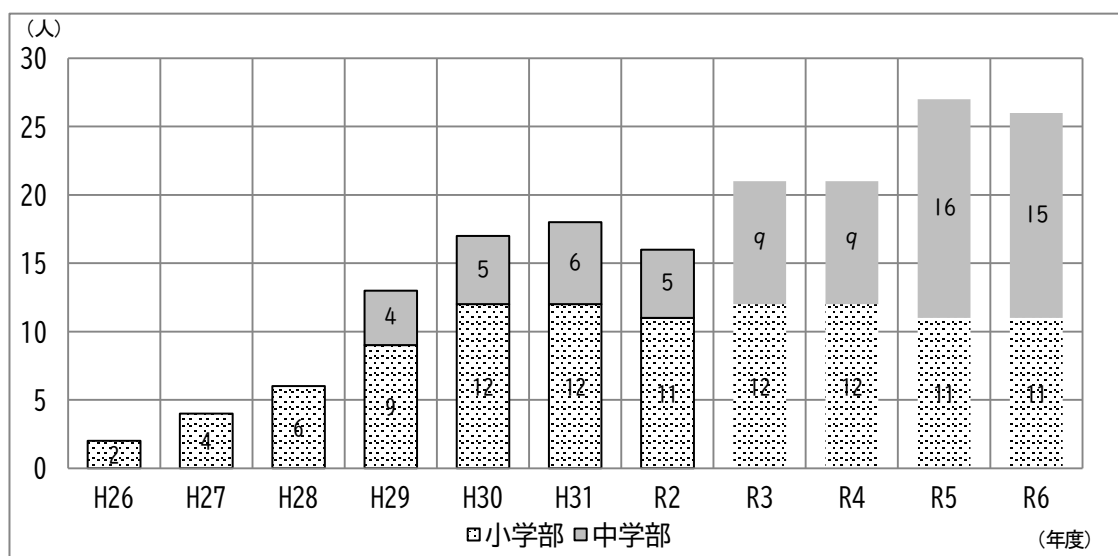
再編・整備計画では、遠距離通学・送迎の負担を軽減し、居住地からできるだけ近い学校で学ぶことができるよう、県内8地域すべてに知的障がい特別支援学校の教育機能を整備すること、分校の整備にあたっては、できるだけ早期に整備するため空き教室や空き校舎を活用することとしました。

平成26年度には、長井市立豊田小学校の空き教室を活用し、米沢養護学校長井校（以下、長井校という）を設置しました。その後、中学部・高等部を併置する分校の整備に向け空き校舎を探しましたが、適当な空き校舎が確保できなかったため、平成29年度に緊急対応として、中学部を長井校に併置し、高等部は長井工業高等学校の教室を活用して設置し、米沢養護学校西置賜校（以下、西置賜校という）としました。

② 在籍者数の増加による施設の狭隘化

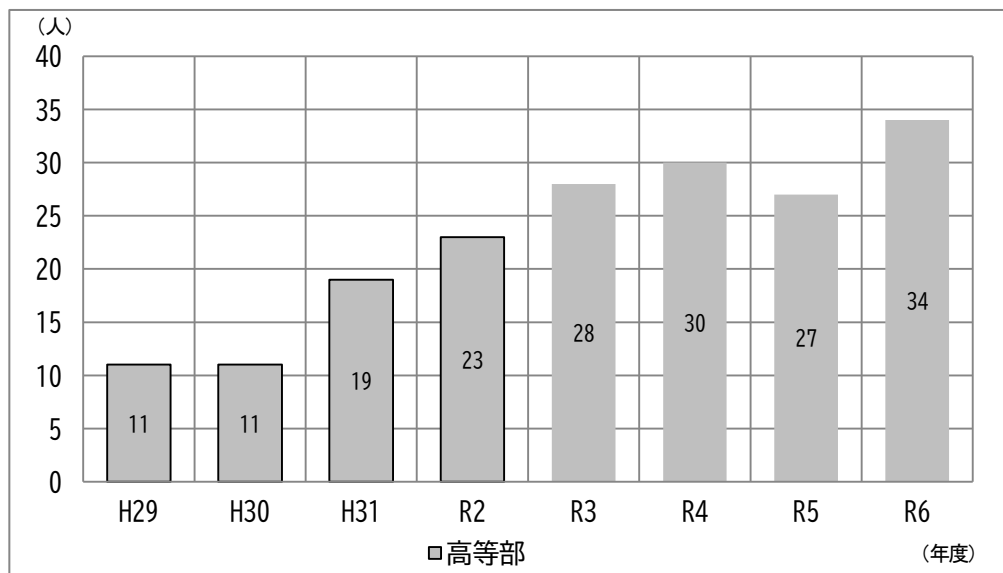
長井校は、小学部の在籍者数が増加しています。平成29年度より中学部を併置したことで、狭隘化が進んできました（図1）。特別支援学校の小学部と中学部は、1学級6人定員となっています。長井校では、6つ設置した教室を小学部で4教室、中学部で2教室使用することとし、1教室の使用が6人を超えないように工夫しています。しかし、今後の在籍予測では、令和5年度から中学部が16人となるため、3教室必要とし、教室不足となってしまいます。

図1 長井校の在籍者推移と今後の在籍予測



西置賜校においても、西置賜地域からの入学者が増加し、狭隘化が生じている状況です（図2）。今後も、在籍者数は増加する傾向があるため、学習環境の改善が課題となっています。

図2 西置賜校の在籍者推移と今後の在籍予測



③ 学部間の連携による一貫教育の困難さ

県内の知的障がい特別支援学校では、中学部、高等部ともに作業学習を教育課程の中心に編成し、6年間の継続した学習により働く力を積み上げています。現在、西置賜地域内で中学部と高等部が分かれて設置されているため、学部間の連携による一貫した指導が難しい状況です。

(2) 整備の方向性

- 長井校と西置賜校は、在籍者が増加傾向にあり、狭隘化が進む状況です。今後、長井校の在籍予測では、令和5年度から教室不足が見込まれるため、早急に分校整備を進める必要があります。
- 西置賜地域においては、分校に活用できる空き校舎の確保が困難な状況でしたが、西置賜4市町から長井南中学校の校地活用による分校整備の提案がありました。この場所は、交通の便がよく通学のしやすさから、利便性の高い場所と考えられます。
- 作業学習を中心とした6年間の一貫した指導により、生徒の働く力を育成することができます。新しく整備する分校は、中学部と高等部を併置する必要があります。

令和4年度山形県公立高等学校入学者選抜の概要

1 日 程

- | | |
|----------------|--------------------------|
| (1) 推薦願書受付期間 | 令和4年1月21日(金)～1月27日(木) 正午 |
| (2) 推薦面接等実施日 | 令和4年2月4日(金) |
| (3) 連携面接等実施日 | 令和4年2月4日(金) |
| (4) 選抜内定結果連絡 | 令和4年2月14日(月) |
| (5) 一般願書受付期間 | 令和4年2月18日(金)～2月25日(金) 正午 |
| (6) 学力検査・面接実施日 | 令和4年3月10日(木) |
| (7) 適性検査実施日 | 令和4年3月11日(金) |
| (8) 合格発表 | 令和4年3月17日(木) |

2 実施学校数及び学科数

| | | 令和4年度 | | 令和3年度 | | 増 減 | |
|----------|-----|-------|-----|-------|-----|-----|-----|
| | | 校数 | 学科数 | 校数 | 学科数 | 校数 | 学科数 |
| 推薦 選抜 | 全日制 | 27 | 66 | 25 | 64 | 2 | 2 |
| | 定時制 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 一般 選抜 | 全日制 | 42 | 96 | 42 | 98 | 0 | ▲2 |
| | 定時制 | 5 | 5 | 5 | 5 | 0 | 0 |

3 推薦志願、推薦合格内定、一般志願状況

| | | 入 学 定 員 | 推 薦 募 集 人 員 | 推 薦 志 願 者 数 | 推 薦 志 願 倍 率 | 推 薦 内 定 者 数 | 連 携 内 定 者 数 | 入 併 設 型 中 学 校 か ら の 予 定 者 数 | 一 般 選 抜 定 員 | 一 般 志 願 者 数 | 一 般 志 願 倍 率 |
|-------------|-------|------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|--|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 全 日 制 | 令和4年度 | 6,880 | 868 | 865 | 1.00 | 696 | 26 | 91 | 6,067 | 5,072 | 0.84 |
| | 令和3年度 | 7,000 | 818 | 801 | 0.98 | 657 | 20 | 96 | 6,227 | 5,351 | 0.86 |
| | 増 減 | ▲120 | 50 | 64 | 0.02 | 39 | 6 | ▲5 | ▲160 | ▲279 | ▲0.02 |
| 定 時 制 | 令和4年度 | 280 | 0 | — | — | — | — | — | 280 | 130 | 0.46 |
| | 令和3年度 | 280 | 0 | — | — | — | — | — | 280 | 103 | 0.37 |
| | 増 減 | 0 | 0 | — | — | — | — | — | 0 | 27 | 0.09 |

4 学科別一般選抜志願倍率

| | 普通 | 理数 | 探究 | 音楽 | 体育 | 農業 | 工業 | 商業 | 水産 | 家庭 | 看護 | 情報 | 総合 |
|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|
| 令和4年度 | 0.87 | 1.35 | 1.85 | 0.09 | 0.54 | 0.48 | 0.76 | 1.01 | 0.12 | 0.52 | 0.50 | 0.68 | 0.57 |
| 令和3年度 | 0.90 | 1.56 | 1.88 | 0.07 | 1.30 | 0.49 | 0.75 | 0.89 | 0.31 | 0.43 | 1.29 | 1.13 | 0.62 |
| 増 減 | ▲0.03 | ▲0.21 | ▲0.03 | 0.02 | ▲0.76 | ▲0.01 | 0.01 | 0.12 | ▲0.19 | 0.09 | ▲0.79 | ▲0.45 | ▲0.05 |

庄内中高一貫校（仮称）の校名・校章・校歌の検討について

令和4年3月16日

高校改革推進室

1 校名

- 名称部分（「山形県立□□中学校」「山形県立□□高等学校」の□□の部分）は、中学校・高校で共通とする。
- 公募とし、ウェブ・郵送により受けつける。募集は、校名を決定する上で参考にするものであり、応募数の多寡により決定するものではない。
- 今後のスケジュール（予定）
 - 令和4年5月 公募の詳細について広報
 - 6月 公募（1か月程度）
 - 9月 校名公表※山形県県立学校設置条例等の改正までは、仮称として使用する。

2 校章

- 中学校・高校で共通とする。
- 令和4年9月の校名公表後、素案（参考デザイン）を公募し、ウェブ・郵送により受けつける。
- 選定した素案をもとに、専門家にデザインを依頼する。依頼先は、開校準備委員会等で検討する。
- 今後のスケジュール（予定）
 - 令和4年10月 公募の詳細について広報
 - 11月 公募（1か月程度）
 - 令和5年6月 校章公表

3 校歌

- 令和4年9月の校名公表後、専門家に作詞、作曲を依頼する。依頼先は、開校準備委員会等で検討する。
- 今後のスケジュール（予定）
 - 令和5年12月 校歌公表

庄内中高一貫校（仮称）の併設型高等学校における入学者選抜の基本的な方針について

令和4年3月16日
高校改革推進室

1 令和6年度以降の入学者選抜

| 項目 | 基本的な方針 |
|--------------------------------|--------------------------------|
| (1) 一般入学者選抜での募集形態 | 学科ごとの募集とする |
| (2) 一般入学者選抜での併願の可否 | 理数科を第1志望とする者は、普通科を第2志望として出願できる |
| (3) 一般入学者選抜での調査書の評定と学力検査の成績の比率 | 調査書の評定：学力検査の成績＝3：7とする |
| (4) 学力検査での傾斜配点 | 実施しない |
| (5) 理数科での推薦入学者選抜 | 実施しない |

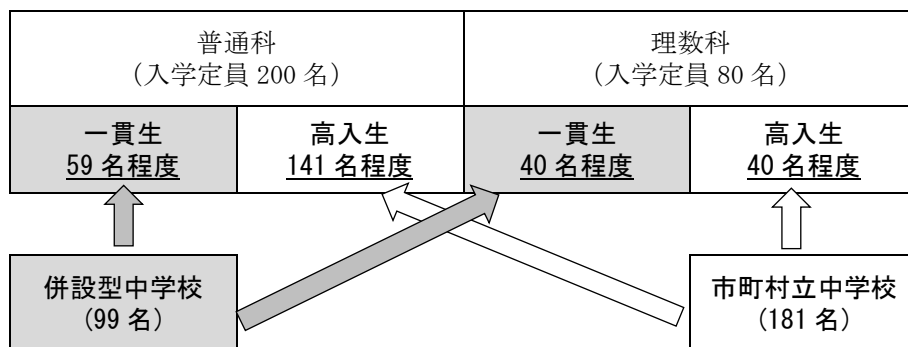
※入学定員：普通科 200 名、理数科 80 名（令和9年度以降は併設型中学校からの入学者数も含む）

2 令和9年度以降の入学者選抜における併設型中学校からの進学者（一貫生）及び市町村立中学校からの進学者（高入生）の募集人員

<基本的な方針>

- ・併設型中学校からの進学者（一貫生）の募集人員を、普通科 59 名程度、理数科 40 名程度とする
- ・市町村立中学校からの進学者（高入生）の募集人員を、普通科 141 名程度、理数科 40 名程度とする

（令和9年度以降）



令和3年度山形県スポーツ賞 概要

1 受賞者数

59人・団体（個人：56、団体：3）

2 趣旨

本県スポーツの普及とその向上を図ることを目的として、競技スポーツで優秀な成績を収めた者及び本県の生涯スポーツの振興に寄与した者等の功績を讃える。

3 各賞の受賞者数・選考基準等

(1) 山形県スポーツ大賞（4人：クリスタルトロフィーを授与）

オリンピック・パラリンピック大会でのメダル獲得者、同一オリンピック・パラリンピック大会においての複数入賞者、世界記録樹立者等

(2) 山形県スポーツ栄光賞（39人・1団体：楯（オリジナルメダル組み込み）を授与）

オリンピック・パラリンピック大会出場者、世界選手権入賞、ユニバーシアード入賞、国民体育大会・インターハイ優勝等

(3) 山形県スポーツ栄誉賞（8人：楯（オリジナルメダル組み込み）を授与）

各種アジア大会入賞、中央競技団体が主催する全国大会優勝等

(4) 山形県スポーツ敢闘賞（4人：楯（オリジナルメダル組み込み）を授与）

各種マスターズ選手権大会優勝、各種社会人選手権大会優勝等

(5) 山形県地域スポーツ振興賞（2団体：楯（オリジナルメダル組み込み）を授与）

設立後5年以上経過しており、活動と運営が定期的に行われている、地域又はスポーツ振興に貢献があったと認められる総合型地域スポーツクラブ等

(6) 山形県スポーツ特別賞（1人：クリスタルトロフィーを授与）

国内又は海外のプロフェッショナルスポーツ等において、年間を通して活躍し、本県競技スポーツの振興に関して特に顕著な功績をあげた者。（個人のほか県内に活動拠点を有する団体及びチームを含む。）

以上

令和3年度山形県スポーツ賞

山形県スポーツ大賞

| 競技名 | 氏名 | 所属(勤務先又は旧所属) | 学年 | 大会年月 | 大会名及び種目 | 成績 |
|------------------|--------------------|-----------------------------|----|----------------|---|----------------------|
| スケート | もりしげ わたる 森重 航 | 専修大学 (山形県立 山形中央高等学校出) | 3 | R4年2月 | 第24回オリンピック冬季競技大会 ①男子500m ②男子1000m | ①3位 ②16位 |
| ボクシング | おかざわ せおん 岡澤 セオン | INSPA (日大山形高等学校出) | | R3年10月～ 11月 | 第21回世界ボクシング選手権大会 ウェルター級 | 1位 (日本人初) |
| （ス障水ボが泳） （ツ者） | とうかいりん だい 東海林 大 | ベル宮町 (山形県立 上山高等養護学校出) | | R3年8月 | 東京2020パラリンピック競技大会 ①混合400mフリーリレー ②男子200m個人メドレー | ①4位 (アジア新) ②4位 |
| （ス障水ボが泳） （ツ者） | さいとう げんき 齋藤 元希 | 国士館大学大学院 (日大山形高等学校出) | 1 | R3年8月 | 東京2020パラリンピック競技大会 ①混合400mフリーリレー ②男子100m背泳ぎ | ①5位 (アジア新) ②8位 |

山形県スポーツ栄光賞

| 競技名 | 氏名 | 所属(勤務先又は旧所属) | 学年 | 大会年月 | 大会名及び種目 | 成績 |
|------------|--------------------------|--|----|----------------------------|---|---------------------|
| スケート | いちのへ せいたろう 一戸 誠太郎 | ANA (山形県立 山形中央高等学校出) | | R4年2月 | 第24回オリンピック冬季競技大会 ①男子マススタート ②男子1500m ③男子5000m | ①8位 ②10位 ③12位 |
| | おだ たくろう 小田 卓朗 | 株式会社開発計画研究所 (山形県立 山形中央高等学校出) | | R4年2月 | 第24回オリンピック冬季競技大会 男子1500m | 17位 |
| | こさか りん 小坂 凜 | 公益財団法人 三重県スポーツ協会 (山形県立 山形中央高等学校出) | | R4年2月 | 第24回オリンピック冬季競技大会 女子マススタート | — |
| | ういりあむそん れみ ウィリアムソン レミ | 大東文化大学 (山形県立 山形中央高等学校出) | 4 | R4年1月 | 第94回日本学生氷上競技選手権大会 女子3000m | 1位 |
| スキー | すずき さおり 鈴木 沙織 | 城北信用金庫 (山形県立 山形中央高等学校出) | | ①R4年2月 ②R3年4月 | ①第24回オリンピック冬季競技大会 フリースタイルスキー競技 女子ハーフパイプ ②第41回全日本スキー選手権大会 フリースタイルスキー競技 女子ハーフパイプ | ①15位 ②1位 |
| 陸上 | さいとう まき 齋藤 真希 | 東京女子体育大学 (山形県立 鶴岡工業高校出) | 3 | ①R3年6月 ②R3年6月 ③R3年9月 | ①第105回日本陸上競技選手権大会 女子円盤 ②2021日本学生陸上競技 個人選手権大会女子円盤 ③天皇賜盃第90回日本学生 陸上競技対校選手権大会女子円盤 | ①1位 ②1位 ③1位 |
| 水泳 | ながおか あいみ 長岡 愛海 | 山形市立商業高等学校 | 1 | R3年8月 | 令和3年度全国高等学校総合体育大会 女子100m背泳ぎ | 1位 |
| | まつざか せな 松坂 星夏 | 天童市立第四中学校 | 3 | R3年8月 | 第61回全国中学校水泳競技大会 女子200mバタフライ | 1位 |
| 水球 | みづら りかこ 三浦 里佳子 | 日体クラブ (山形県立山形工業高等 学校出) | | R3年7月～ 8月 | 第32回オリンピック競技大会 | 9位 |
| | すずき とうい 鈴木 透生 | 日本体育大学 (山形市立第一中学校、 秀明英光高等学校出) | 4 | R3年7月～ 8月 | 第32回オリンピック競技大会 | 10位 |
| | したら ひかる 設楽 ひかる | 日本体育大学 (山形県立山形工業高等 学校出) | 4 | R3年10月 | 第97回日本選手権大会水泳競技大会 | 1位 |
| | すずき ことり 鈴木 琴莉 | 秀明大学水球クラブ (山形市立第一中学校、 秀明英光高等学校出) | | R3年10月 | 第97回日本選手権大会水泳競技大会 | 1位 |
| | いのうえ もも 井上 萌々 | 秀明大学 (山形市立第一中学校、 秀明八千代高等学校出) | 1 | R3年10月 | 第97回日本選手権大会水泳競技大会 | 1位 |
| ボート | すずき れな 鈴木 侑奈 | 立命館大学 (山形県立 酒田光陵高等学校出) | 3 | R3年10月 | 第99回全日本選手権大会 兼第48回全日本大学選手権 女子舵手付きフォア | 1位 |
| ホッケー | こばやし みずき 小林 瑞季 | 立命館大学 (山形県立 米沢商業高等学校出) | 4 | R3年7月 | 第40回全日本大学ホッケー王座決定戦 | 1位 |
| バレー ボール | たかなし けんた 高梨 健太 | ウルフドッグス名古屋 (山形城北高等学校出) | | R3年7月～ 8月 | 第32回オリンピック競技大会 | 7位 |

| | | | | | | |
|-------------------|--|------------------------------|-------|--|--|--------------------------|
| レスリン | いけだ りゅうと 池田 龍斗 | 日本体育大学 (山形市立 商業高等学校出) | 4 | R3年11月 | 2021年全国日本学生選手権 男子グレコローマンスタイル63kg級 | 1位 |
| カヌー | さとう ともか 佐藤 友香 | 同志社大学 (山形県立 谷地高等学校出) | 4 | R3年8月 | 第57回全日本学生 カヌースプリント選手権大会 女子カヤックシングル500m | 1位 |
| | よした なみ 吉田 奈未 | 武庫川女子大学 (山形県立 谷地高等学校出) | 3 | R3年8月 | 第57回全日本学生 カヌースプリント選手権大会 女子カヤックフォア500m | 1位 |
| | おの はやと 小野 隼人 | 立命館大学 (山形県立 谷地高等学校出) | 2 | R3年8月 | 第57回全日本学生 カヌースプリント選手権大会 男子カヤックフォア1,000m | 1位 |
| | したら しょうた 設楽 勝太 | 立命館大学 (山形県立 谷地高等学校出) | 2 | R3年8月 | 第57回全日本学生 カヌースプリント選手権大会 ①男子カヤックフォア1,000m ②男子カヤックリレー500m×4 | ①1位 ②1位 |
| | やまがたけんりつやちこうとうがっこう 山形県立谷地高等学校 だんしかぬーぶ 男子カヌー一部 | | | R3年8月 | 令和3年度全国高等学校総合体育大会 男子学校対抗 | 1位 |
| | さとう てんま 佐藤 天真 | 山形県立 谷地高等学校 | 3 | R3年8月 | 令和3年度全国高等学校総合体育大会 男子カヌースプリント・カヤックフォア500m | 1位 |
| | はやさか じゅん 早坂 隼 | 山形県立 谷地高等学校 | 3 | R3年8月 | 令和3年度全国高等学校総合体育大会 ①男子カヌースプリント・ カヤックシングル500m ②男子カヌースプリント・ カヤックペア200m ③男子カヌースプリント・ カヤックペア500m ④男子カヌースプリント・ カヤックフォア500m | ①1位 ②1位 ③1位 ④1位 |
| | まつうら ひきや 松浦 永弥 | 山形県立 谷地高等学校 | 3 | R3年8月 | 令和3年度全国高等学校総合体育大会 ①男子カヌースプリント・ カヤックペア200m ②男子カヌースプリント・ カヤックペア500m ③男子カヌースプリント・ カヤックフォア500m | ①1位 ②1位 ③1位 |
| | さとう きみのり 佐藤 仁法 | 山形県立 谷地高等学校 | 2 | R3年8月 | 令和3年度全国高等学校総合体育大会 男子カヌースプリント・ カヤックフォア500m | 1位 |
| | あらかき はるき 荒木 遥貴 | 河北町立河北中学校 | 3 | R3年8月 | 令和3年度JOCジュニアオリンピックカップ 全国中学生カヌー大会 男子カヤックフォア500m | 1位 |
| | うえむら みつき 上村 光輝 | 河北町立河北中学校 | 3 | R3年8月 | 令和3年度JOCジュニアオリンピックカップ 全国中学生カヌー大会 男子カヤックフォア500m | 1位 |
| | こんの しょうま 今野 翔真 | 河北町立河北中学校 | 3 | R3年8月 | 令和3年度JOCジュニアオリンピックカップ 全国中学生カヌー大会 男子カヤックフォア500m | 1位 |
| | まき としたか 真木 俊貴 | 河北町立河北中学校 | 3 | R3年8月 | 令和3年度JOCジュニアオリンピックカップ 全国中学生カヌー大会 男子カヤックフォア500m | 1位 |
| | あしの ゆい 芦埜 友彩 | 河北町立河北中学校 | 3 | R3年8月 | 令和3年度JOCジュニアオリンピックカップ 全国中学生カヌー大会 女子カヤックフォア500m | 1位 |
| | いがらし ゆうか 五十嵐 優華 | 河北町立河北中学校 | 2 | R3年8月 | 令和3年度JOCジュニアオリンピックカップ 全国中学生カヌー大会 女子カヤックフォア500m | 1位 |
| さとう ひより 佐藤 ひより | 河北町立河北中学校 | 2 | R3年8月 | 令和3年度JOCジュニアオリンピックカップ 全国中学生カヌー大会 女子カヤックフォア500m | 1位 | |
| すとう きき 須藤 咲 | 河北町立河北中学校 | 2 | R3年8月 | 令和3年度JOCジュニアオリンピックカップ 全国中学生カヌー大会 女子カヤックフォア500m | 1位 | |

| | | | | | | |
|---|--------------------|--|---|--------|--|----------------------------|
| ア リ ー チ ェ | なかむら みき 中村 美樹 | 株式会社ハードオフ コーポレーション (山形県立 鶴岡工業高等学校出) | | R3年7月 | 第32回オリンピック競技大会 | 団体5位 個人9位 |
| バ イ ア ス ロ ン | おぎき こうすけ 尾崎 光輔 | 自衛隊体育学校 (山形県立 北村山高等学校出) | | R4年2月 | 第24回オリンピック冬季競技大会 混合リレー 男子10キロスプリント 男子12.5キロ追い抜き 男子20キロ | 18位 44位 51位 82位 |
| ド ー コ ー ン ツ 者 | おおた しょうこ 太田 渉子 | ソフトバンク株式会社 (山形県立 北村山高等学校出) | | R3年9月 | 東京2020/パラリンピック競技大会 女子58kg超級 | 7位 |
| グ ー バ シ ス ポ ー ツ 者 | たけい さちえ 竹井 幸智恵 | 株式会社アシックス (山形県立 山形北高等学校出) | | R3年9月 | 東京2020/パラリンピック競技大会 | 8位 |
| （ス 水 ポ ー ツ 者 ） | さいとう きょうか 齋藤 京香 | 山梨学院大学 (山形県立 酒田光陵高等学校出) | 3 | R3年5月 | 2021ジャパンパラ水泳競技大会 ①女子200m個人メドレー ②女子50mバタフライ ③女子100mバタフライ | ①1位 (日本新) ②1位 ③1位 |
| （ス 水 ポ ー ツ 者 ） | さとう ひろき 佐藤 博輝 | (日大山形高等学校出) | | R3年11月 | 第38回日本パラ水泳選手権大会 50m背泳ぎ | 日本新 |

山形県スポーツ栄誉賞

| 競技名 | 氏名 | 所属(勤務先又は旧所属) | 学年 | 大会年月 | 大会名及び種目 | 成績 |
|-----------|-------------------|-----------------------------|----|-----------------------------|--|--|
| スケート | はやし まさと 林 雅人 | 東洋大学 (山形県立 山形中央高等学校出) | 4 | R3年12月 | 2021-2022全日本選抜スピードスケート 競技会盛岡大会 男子マスタート | 1位 |
| | しんの みさき 真野 美咲 | 山形県立 山形中央高等学校 | 3 | R3年12月 | 第45回全日本ジュニアスピードスケート 選手権大会 女子チームパシュート | 1位 |
| | たかまし みお 高橋 美生 | 山形県立 山形中央高等学校 | 2 | ①R4年1月 ②R4年1月 ③R3年12月 | ①ジュニアワールドカップスピードスケート 競技大会第3戦 女子3000m 女子1500m ②世界ジュニアスピードスケート選手権大会 女子3000m 女子チームパシュート 女子マスタート ③第45回全日本ジュニアスピードスケート 選手権大会 女子チームパシュート | ①3位 ①5位 ②3位 ②4位 ②5位 ③1位 |
| | じゅうどう きさ 重堂 沙姫 | 山形県立 山形中央高等学校 | 1 | R3年12月 | 第45回全日本ジュニアスピードスケート 選手権大会 女子チームパシュート | 1位 |
| スキー | なかやま みさき 中山 美咲 | 日本大学山形高等学校 | 3 | R3年3月 | 第33回全国高等学校選抜スキー大会 女子回転 | 1位 |
| ライフル射撃 | はやさか あやか 早坂 彩花 | 山形城北高等学校 | 2 | ①R3年4月 ②R3年10月 ～11月 | ①第40回全国高等学校ライフル射撃競技 選抜大会 女子チームライフル立射60発 ②2021年JOCジュニアオリンピックカップ 兼第32回ISSFジュニアライフル射撃 選手権大会 女子チームライフル | ①1位 ②1位 |
| (ス障が泳いツ者) | あいた かなこ 相田 佳奈子 | 山形県チェリー スイマーズクラブ | | R3年11月 | 第38回日本パラ水泳選手権大会 ①女子50m平泳ぎ ②女子100m平泳ぎ | ①1位 ②1位 |
| | たんの みほ 丹野 美穂 | 山形県チェリー スイマーズクラブ | | R3年11月 | 第38回日本パラ水泳選手権大会 女子100m平泳ぎ | 1位 |

山形県スポーツ敢闘賞

| 競技名 | 氏名 | 所属(勤務先又は旧所属) | 学年 | 大会年月 | 大会名及び種目 | 成績 |
|------|--------------------|---------------------------|----|--------|---|----|
| スケート | ながい みきお 永井 幹男 | 山形市スケート協会 | | R4年1月 | 第22回全日本マスターズスピードスケート競技会 男子Dクラス1000m | 1位 |
| スキー | もり やすじ 森 保二 | 村山スキークラブ | | R3年4月 | 第45回全日本マスターズスキー選手権 秋田たざわ湖大会 男子大回転80歳代 | 1位 |
| | おおにし けいこ 大西 啓子 | 特定非営利活動法人 上山アルペンクラブ | | R3年4月 | 第45回全日本マスターズスキー選手権 秋田たざわ湖大会 女子大回転60歳代 | 1位 |
| 水泳 | ふるばやし まりな 古林 穂菜 | 山形スイミングクラブ (日大山形高等学校出) | | R3年11月 | 第4回日本社会人選手権水泳競技大会 女子200m背泳ぎ | 1位 |

山形県地域スポーツ振興賞

| | 団体名 | 所在地 | 設立 | スポーツ振興への貢献等 |
|--------|----------------------------|-----|-------|--|
| 生涯スポーツ | まいまいすぽーつくらぶ マイマイスポーツクラブ | 川西町 | 平成16年 | <p>マイマイスポーツクラブは、吉島地区全世帯加入の特定非営利活動法人「きらりよじまネットワーク」の教育部会に位置付けられている。</p> <p>toto等の補助金を取らず、他の財源を工面して受益者負担型の運営を確立しており、生涯スポーツの拠点として地域に浸透している。</p> <p>学童保育の経営を行い、児童の健康づくりや体力増進の一翼を担っている。高齢者の健康づくりでは、シルバー健康レクリエーション大会の企画・運営を行っている。また、コロナ禍における引きこもり対策として、AIスピーカーを活用し、動画による体操指導を行うなど、ICTを取り入れた事業も積極的に取り入れ、アフターコロナにおけるモデルとなるクラブである。</p> <p>他クラブとの連携にも力を入れており、置賜地区総合型スポーツクラブ連絡協議会「スポネットおきたま」の事務局として、独自の財源を確保しながらクラブ間の協力、連携、協働をコーディネートしている。</p> |
| | ふじしますぽーつくらぶ ふじしまスポーツクラブ | 鶴岡市 | 平成20年 | <p>平成20年に、鶴岡市藤島地域のスポーツを通じた心身の育成と地域住民の健康増進やコミュニティの活性化を目的に設立され、活動を行っている。</p> <p>生涯スポーツや健康教室等の定期教室のほかに、期間限定コースや市民自由参加イベントも開催し、会員が新しい種目に触れたり、非会員がスポーツに親しんだりする機会を作っている。さらに、藤島小中学校校長がスポーツクラブの理事となり、部活動や小学生のサッカー教室において学校と連携した活動も行い、多世代のスポーツ振興や育成に寄与している。</p> <p>また、会員によるボランティア活動として福祉施設訪問や奉仕活動を行い、生涯スポーツの推進に加え、地域づくりにも尽くしている。</p> |

山形県スポーツ特別賞

| | 氏名 | 所属(勤務先又は旧所属) | 学年 | 成績 |
|------|------------------|------------------------|----|----------------|
| プロ野球 | なかの たくむ 中野 拓夢 | 阪神タイガース (日大山形高等学校出) | | 2021年 セ・リーグ盗塁王 |

山形県スポーツ大賞の歴代受賞者

| 年度 | 種 目 | 氏 名 | 大 会 名 | 成 績 |
|-----|----------------------|--------|-------------------------------------|----------------------|
| H17 | 障がい者スポーツ (バイアスロン) | 太田 渉子 | 2006 トリノ冬季パラリンピック | 銅メダル |
| H17 | スケート | 加藤 条治 | スピードスケート・ワールドカップ競技会 ソルトレークシティ大会 | 世界新 |
| H20 | カヌー | 竹屋 美紀子 | 第29回オリンピック競技大会 2008 北京 | 5位 6位 |
| H21 | スケート | 加藤 条治 | 第21回オリンピック冬季競技大会 2010バンクーバー | 銅メダル |
| H21 | 障がい者スポーツ (バイアスロン) | 太田 渉子 | バンクーバー2010パラリンピック競技大会 | 銀メダル |
| H23 | サッカー | 佐々木 則夫 | 2011FIFA女子ワールドカップ ドイツ大会 | 1位 |
| H27 | サッカー | 佐々木 則夫 | 2015FIFA女子ワールドカップ カナダ大会 | 2位 |
| H28 | 水泳 | 小関 也朱篤 | 第31回オリンピック競技大会 | 5位 5位 6位 |
| H29 | スケート | 小田 卓朗 | 第23回オリンピック冬季競技大会 | 5位 5位 |
| H29 | 障がい者スポーツ (水泳) | 齋藤 京香 | 第23回夏季デフリンピック競技大会 | 4位 5位 5位 5位 5位 |
| H30 | 障がい者スポーツ (水泳) | 東海林 大 | 2018 ワールドパラスイミング ワールドシリーズ イギリス大会 | 1位 (世界新) |
| R元 | 障がい者スポーツ (水泳) | 東海林 大 | 2019 世界パラ水泳選手権大会 | 1位 (世界新) |

山形県スポーツ特別賞の歴代受賞者

| 年度 | 受賞者・団体 | 功績 |
|-----|----------|--------------------------|
| H18 | 日大山形高等学校 | 夏の甲子園ベスト8 |
| H20 | モンテディオ山形 | J1昇格 |
| H25 | 長谷川 勇也 | 福岡ソフトバンクホークス所属：首位打者・最多安打 |

議第 1 号

山形県体育館及び山形県武道館の指定管理者の指定について

山形県体育館及び山形県武道館の指定管理者の指定について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、次のとおり指定する。

- 1 公の施設の名称 山形県体育館及び山形県武道館
- 2 指定する団体 山形市長苗代61番地
公益財団法人山形市スポーツ協会
- 3 指定の期間 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

提 案 理 由

山形県体育館及び山形県武道館の指定管理者を指定するため提案するものである。

令和4年3月16日提出

山形県教育委員会

教育長 菅 間 裕 晃

議第 2 号

山形県立高等学校体育施設の開放に関する規則の一部を改正する規則
の制定について

山形県立高等学校体育施設の開放に関する規則の一部を改正する規則を次のよう
に制定する。

山形県立高等学校体育施設の開放に関する規則の一部を改正する規則
山形県立高等学校体育施設の開放に関する規則（昭和 50 年 7 月県教育委員会規則
第 7 号）の一部を次のように改正する。

別表中 「 山形県立山形西高等学校 」 を 「 山形県立山形西高等学校
山形県立山形北高等学校 」 に改める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

提 案 理 由

体育施設を開放する県立高等学校に山形県立山形北高等学校を追加するため、提案
するものである。

令和 4 年 3 月 16 日提出

山形県教育委員会

教育長 菅 間 裕 晃

山形県立高等学校体育施設の開放に関する規則の一部改正について

第1 改正理由

山形県立山形北高等学校より、地域住民に開放することができる体育施設があり、今後、地域住民のニーズがあることが予想されるため、体育施設を開放したい旨の申し出があり、令和4年以降、当該校の体育施設を開放するため規則を改正するもの。

第2 改正内容

別表中に「山形県立山形北高等学校」を追加。

第3 施行期日

令和4年4月1日から施行する。

「山形県立高等学校体育施設の開放に関する規則」新旧対照表

| 現行 | 改正案 |
|--------------------|--------------------|
| 第1条～第6条 一略一 別表 | 第1条～第6条 一略一 別表 |
| 開放高校 | 開放高校 |
| 山形県立山形南高等学校 | 山形県立山形南高等学校 |
| <u>山形県立山形西高等学校</u> | <u>山形県立山形西高等学校</u> |
| 山形県立山形工業高等学校 | <u>山形県立山形北高等学校</u> |
| 山形県立山形中央高等学校 | 山形県立山形工業高等学校 |
| 山形県立天童高等学校 | 山形県立山形中央高等学校 |
| 山形県立寒河江工業高等学校 | 山形県立天童高等学校 |
| 山形県立谷地高等学校 | 山形県立寒河江工業高等学校 |
| 山形県立村山産業高等学校 | 山形県立谷地高等学校 |
| 山形県立東桜学館高等学校 | 山形県立村山産業高等学校 |
| 山形県立新庄北高等学校最上校 | 山形県立東桜学館高等学校 |
| 山形県立新庄南高等学校金山校 | 山形県立新庄北高等学校最上校 |
| 山形県立新庄神室産業高等学校 | 山形県立新庄南高等学校金山校 |
| 山形県立新庄神室産業高等学校真室川校 | 山形県立新庄神室産業高等学校 |
| 山形県立米沢商業高等学校 | 山形県立新庄神室産業高等学校真室川校 |
| 山形県立南陽高等学校 | 山形県立米沢商業高等学校 |
| 山形県立長井高等学校 | 山形県立南陽高等学校 |
| 山形県立荒砥高等学校 | 山形県立長井高等学校 |
| 山形県立鶴岡南高等学校 | 山形県立荒砥高等学校 |
| 山形県立鶴岡北高等学校 | 山形県立鶴岡南高等学校 |
| 山形県立鶴岡工業高等学校 | 山形県立鶴岡北高等学校 |
| 山形県立加茂水産高等学校 | 山形県立鶴岡工業高等学校 |
| | 山形県立加茂水産高等学校 |

議第 3 号

山形県立高等学校管理運営規則の一部を改正する規則の制定について

山形県立高等学校管理運営規則の一部を改正する規則を次のように制定する。

山形県立高等学校管理運営規則の一部を改正する規則

山形県立高等学校管理運営規則（昭和 41 年 4 月県教育委員会規則第 3 号）の一部を次のように改正する。

第20条第 1 項中「養護助教諭及び主任実習教諭、実習教諭又は実習講師」を「養護助教諭」に改め、同条第 2 項中「、主事」を「、主事、主任実習教諭、実習教諭、実習講師」に改める。

第24条第 3 項中「教頭」を「副校長、教頭」に改める。

別表第 1 中

「

| | | | | | | | |
|---|---------|----|--|------|--|--|--|
| 同 | 鶴岡南高等学校 | 普通 | | 160 | | | |
| | 山添校 | 理数 | | 40 | | | |
| | | 普通 | | 募集停止 | | | |

を

」

「

| | | | | | | | |
|---|---------|----|--|-----|--|--|--|
| 同 | 鶴岡南高等学校 | 普通 | | 160 | | | |
| | | 理数 | | 40 | | | |

」

に改める。

附 則

この規則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

提 案 理 由

山形県立鶴岡南高等学校山添校の廃止及び分校への副校長の配置に伴い、規定の整備を図るため提案するものである。

令和 4 年 3 月 16 日提出

山形県教育委員会

教育長 菅 間 裕 晃

山形県立高等学校管理運営規則新旧対照表（案）

| 現 行 | 改 正 案 |
|---|--|
| <p>一略—</p> <p>(職)</p> <p>第20条 高等学校に校長、教頭、教諭、<u>養護教諭又は養護助教諭及び主任実習教諭、実習教諭又は実習講師</u>を置く。</p> <p>2 前項に規定するもののほか、高等学校に事務部長又は事務長を置くとともに、必要に応じ次の職を置く。</p> <p>副校長、助教諭、講師、事務部次長、事務次長、総務主査、主査、主任主査、主任主事、副主任、<u>主事、学校司書主事、開校準備主査、栄養主査、主任管理栄養士、主任栄養士、管理栄養士、副主任栄養士、副主任主任栄養士、技能長、学校司書、調理師、学校技能員</u></p> <p>一略—</p> <p>(分校主任)</p> <p>第24条 分校に分校主任を置く。</p> <p>2 分校主任は、校長の監督を受け、分校の校務をつかさどる。</p> <p>3 分校主任は、<u>教頭又は教諭</u>の中から校長が命じ、教育委員会に報告しなければならない。</p> <p>一略—</p> | <p>一略—</p> <p>(職)</p> <p>第20条 高等学校に校長、教頭、教諭、養護教諭又は<u>養護助教諭</u>を置く。</p> <p>2 前項に規定するもののほか、高等学校に事務部長又は事務長を置くとともに、必要に応じ次の職を置く。</p> <p>副校長、助教諭、講師、事務部次長、事務次長、総務主査、主査、主任主査、主任主事、副主任、<u>主事、主任実習教諭、実習教諭、実習講師、学校司書主事、開校準備主査、栄養主査、主任管理栄養士、主任栄養士、管理栄養士、副主任栄養士、技能長、学校司書、調理師、学校技能員</u></p> <p>一略—</p> <p>(分校主任)</p> <p>第24条 分校に分校主任を置く。</p> <p>2 分校主任は、校長の監督を受け、分校の校務をつかさどる。</p> <p>3 分校主任は、<u>副校長、教頭</u>又は教諭の中から校長が命じ、教育委員会に報告しなければならない。</p> <p>一略—</p> |

別表第1

高等学校の名称・課程及び入学定員

| 学校名 | 全日制の課程 | | 定時制の課程 | |
|-----------|---------|-----------|--------|------|
| | 設置学科 | 入学定員 | 設置学科 | 入学定員 |
| 同 鶴岡南高等学校 | 普通 数 | 160 40 | | |
| 山添校 | 普通 | 募集停止 | | |

一略一

別表第1

高等学校の名称・課程及び入学定員

| 学校名 | 全日制の課程 | | 定時制の課程 | |
|-----------|---------|-----------|--------|------|
| | 設置学科 | 入学定員 | 設置学科 | 入学定員 |
| 同 鶴岡南高等学校 | 普通 数 | 160 40 | | |

一略一

議第 4 号

令和6年度山形県立中学校入学者選抜基本方針の決定について

令和6年度山形県立中学校入学者選抜基本方針を別紙のとおり決定する。

提 案 理 由

令和6年度における山形県立中学校入学者選抜に係る基本方針を定める必要があるため提案するものである。

令和4年3月16日提出

山形県教育委員会

教育長 菅 間 裕 晃

令和6年度山形県立中学校入学者選抜基本方針

令和6年度山形県立中学校（東桜学館中学校及び庄内中高一貫校（仮称）の中学校）の入学者選抜は、令和5年の山形県教育委員会の公告に基づき実施するが、選抜の基本的な方針については、以下のとおりとする。

- 1 入学志願及び募集人員は、次の各号に定めるところによる。
 - (1) 志願資格は、次のいずれかに該当する者とする。
 - ① 令和6年3月に小学校、義務教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部（以下「小学校等」という。）を卒業又は修了見込みの者で、保護者とともに山形県内に住所を有する者
 - ② 山形県教育委員会教育長が特別に志願を承認した者
 - (2) 入学志願は、在学する学校の校長を経由せず、直接行うものとする。
 - (3) 出願受付期間は、令和5年11月27日（月）から同年12月1日（金）までとする。
 - (4) 募集人員は、東桜学館中学校、庄内中高一貫校（仮称）の中学校ともに99名とする。

- 2 入学者は、志願者の能力や適性等を総合的に判定し選抜する。選抜の資料については、次の各号に定めるところにより、小学校等における学習等の諸活動の記録（以下「調査書」という。）並びに山形県教育委員会が実施する適性検査、作文及び面接の結果を用いるものとする。
 - (1) 第5・第6学年における各教科の評定合計と、適性検査、作文及び面接の得点合計については、同じ比率で扱う。
 - (2) 調査書中の各教科の評定以外の記録にも留意する。

- 3 適性検査、作文及び面接は、次の各号に定めるところにより行う。
 - (1) 適性検査、作文及び面接は、令和6年1月6日（土）に行う。
 - (2) 適性検査については、時間を55分、配点を100点とし、課題を理解し、根拠に基づいて論理的に考え、適切に判断する能力、課題に対する自分の考えを表現する能力など、小学校等の教育課程に基づく学習によって身につけた総合的な力をみるものとする。
 - (3) 作文については、時間を40分、配点を35点とし、与えられたテーマについて、自分の考えや意見などを適切にまとめ、文章で表現する力をみるものとする。
 - (4) 面接は集団面接とし、時間を15分程度、配点を15点とし、志願動機や学習への関心・意欲などを総合的にみるものとする。

- 4 選抜結果通知書は、令和6年1月12日（金）に発送する。

- 5 その他入学者選抜の実施上必要な事項は、別に定める入学者選抜実施要項に示す。